

平成 22 年度神奈川県公営企業会計

# 決算説明資料

～グラフで見る決算～

神 奈 川 県 企 業 庁

# 目 次

平成22年度における主な取組の内容 -----	1	相模川総合開発共同事業会計	
		図24 損益グラフ -----	31
平成22年度公営企業会計決算額総括表 -----	7	図25 貸借対照グラフ -----	31
		図26 事業収入及び事業費の対比 -----	32
		図27 資本的収入及び資本的支出の対比 ---	33
<b>水道事業会計</b>		<b>酒匂川総合開発事業会計</b>	
図1 損益グラフ -----	8	図28 損益グラフ -----	34
図2 当年度純利益の推移 -----	9	図29 貸借対照グラフ -----	34
図3 貸借対照グラフ -----	10	図30 事業収入及び事業費の対比 -----	35
図4 職員数の推移 -----	11	図31 資本的収入及び資本的支出の対比 ---	36
図5 給水戸数、給水人口及び給水量の推移 -----	12		
図6 給水量用途別明細 -----	13		
図7 事業収入及び事業費の対比 -----	14		
図8 資本的収入及び資本的支出の対比 ---	15		
図9 企業債残高の推移 -----	16		
		平成22年度に実施した主な事業 -----	37
<b>電気事業会計</b>			
図10 損益グラフ -----	17		
図11 当年度純利益の推移 -----	18		
図12 貸借対照グラフ -----	19		
図13 職員数の推移 -----	20		
図14 発電量及び供給電力量の推移 -----	21		
図15 事業収入及び事業費の対比 -----	22		
図16 資本的収入及び資本的支出の対比 ---	23		
図17 企業債残高の推移 -----	24		
<b>公営企業資金等運用事業会計</b>			
図18 損益グラフ -----	25		
図19 当年度純利益の推移 -----	26		
図20 貸借対照グラフ -----	27		
図21 職員数の推移 -----	28		
図22 事業収入及び事業費の対比 -----	29		
図23 資本的収入及び資本的支出の対比 ---	30		

# 平成22年度における主な取組の内容

「企業庁経営改善計画」、「神奈川県営水道事業経営計画」及び「神奈川県営電気事業経営計画」を基に計画的、効率的に事業を進め、県民のライフラインを担う立場から、安全で良質な水の安定供給や電力の安定供給などに努めました。

## 水道事業

### ① 災害や事故に強い水道づくり

#### ○ 水道施設耐震化促進事業

(目標)

送配水管路の耐震性を強化するため、給水区域全域を対象として耐震継手管による整備を行い、平成27年度までに管路の耐震化率を**16.6%**に向上させる。

平成22年度 布設延長 79,583m

水道施設の耐震化促進事業	18,261m
その他の事業	61,322m

耐震化率 14.0%(平成21年度末)→**14.8%**(平成22年度末)

水道施設耐震診断調査業務委託 (レベル2対応)

災害用指定配水池等 (谷ヶ原配水池ほか10箇所)

## ○ 水道施設相互融通化整備事業

(目標)

浄水場系統間及び隣接する他の水道事業者間との相互融通化を図り、異なる浄水場から給水可能な戸数の割合を平成25年度までに、**93%**に向上させる。

平成22年度 布設延長 **2,087m**

厚木・海老名・伊勢原地区	
配水管布設工事	<b>1,400m</b>
相模原地区	
送水管布設工事	<b>687m</b>

相互融通化率 70.2% (平成21年度末)→**70.2%** (平成22年度末)

## ② 安全でおいしい水づくり

### ○ 追加塩素消毒設備設置事業

(目標)

おいしい水を供給するため、浄水場から送り出す水の塩素濃度を低減し、かつ、末端給水栓でも水質基準を満たすよう、途中の配水池等で塩素を追加できる設備を計画的に配置する。

平成22年度 追加塩素消毒設備設置工事 **1箇所**  
大磯高区ポンプ所

## ○ 鉛管解消事業

(目標)

より一層安全な水を供給するため、鉛を使用している公道内の給水管について計画的に取替工事を実施し、平成27年度までに解消を図る。

平成22年度 解消件数 10,059件

〔 鉛管解消事業 8,378件  
その他の事業 1,681件 〕

鉛管解消率 46.9%(平成21年度末)→**56.3%(平成22年度末)**

## ○ 貯水槽水道の水質検査の実施

(目標)

すべてのお客様に同じ品質の水をお使いいただくため、有効容量8m<sup>3</sup>以下のすべての貯水槽水道の水質管理に積極的に関与する。

平成22年度 検査件数 **428件**

貯水槽水道調査実施率

11.1%(平成21年度末) → **13.8%(平成22年度末)**

## ○ 学校直結直圧式給水方式検証事業

(目的)

次の世代を担う子どもたちに水道水のおいしさを実感してもらうため、学校の飲用水栓を受水槽給水から直結直圧給水に切替えるモデル校を選定し、検証事業を実施する。

平成22年度の実施箇所数 **3校**

藤沢市立大越小学校  
平塚市立八幡小学校  
大和市立深見小学校

### ③ 安定した水の供給

#### ○ 老朽管更新事業

(目標)

管路の経年劣化に伴う漏水の発生を抑制するため、口径75mm以上の管路に占める老朽管の割合を平成27年度までに**17%**程度に減少する。

平成22年度 解消延長 40,137m

〔 老朽管更新事業	<b>21,484m</b>
〔 その他の事業	18,653m

老朽管割合率

**19.5%**(平成21年度末)→**19.0%**(平成22年度末)

#### ○ 漏水防止対策事業

(目標)

漏水等による無効水量を減少させるため、漏水の原因となっている公道内のポリエチレン管を平成27年度までにすべて解消する。

平成22年度 解消延長 4,612m

〔 漏水防止対策事業	<b>2,648m</b>
〔 その他の事業	1,964m

ポリエチレン管解消率

**30.6%** (平成21年度末) → **37.0%** (平成22年度末)

## ④ 環境に配慮した事業の推進

### ○ 小水力発電設備設置事業

(目標)

未利用エネルギーの有効活用を図るため、小水力発電機を配水池に設置した。

(平成21～22年度の債務負担行為)

平成22年度の工事箇所	葛原配水池	<b>24kW</b>
	中津配水池	<b>100kW</b>

### ○ 太陽光発電設備設置事業

(目的)

二酸化炭素排出量及び使用電力量の削減を図るため、太陽光発電設備を設置した。

平成22年度の工事箇所	水道水質センター	<b>10kW</b>
-------------	----------	-------------

# 電 気 事 業

## ① 電力の安定供給

### ○ 発電所設備等整備事業

(目的)

電力の安定供給を確保するため、ゲート設備や土木設備の老朽化対策、発電機等の定期的な分解点検などを行った。

平成22年度の主な工事

城山発電所3号ポンプ水車発電電動機内部点検手入工事  
道志第1発電所高圧盤他更新工事

## ② 発電用水と水道用原水の安定供給

### ○ 相模貯水池大規模建設改良事業

(目的)

相模貯水池の上流域の災害防止と有効貯水容量の回復を図るため、堆砂の除去等を行った。

平成22年度のしゅんせつ量 **127,100m<sup>3</sup>**

有効貯水容量

4,101万9,000m<sup>3</sup> (平成21年12月末時点)

→**4,104万 800m<sup>3</sup>** (平成22年12月末時点)

有効貯水容量率

85.1% (平成21年12月末時点)

→**85.1%** (平成22年12月末時点)

(参考)

平成31年度 推定値

有効貯水容量 **4,000万m<sup>3</sup>**

有効貯水容量率 **83.0%**



# 平成22年度公営企業会計決算額総括表

(単位 百万円)

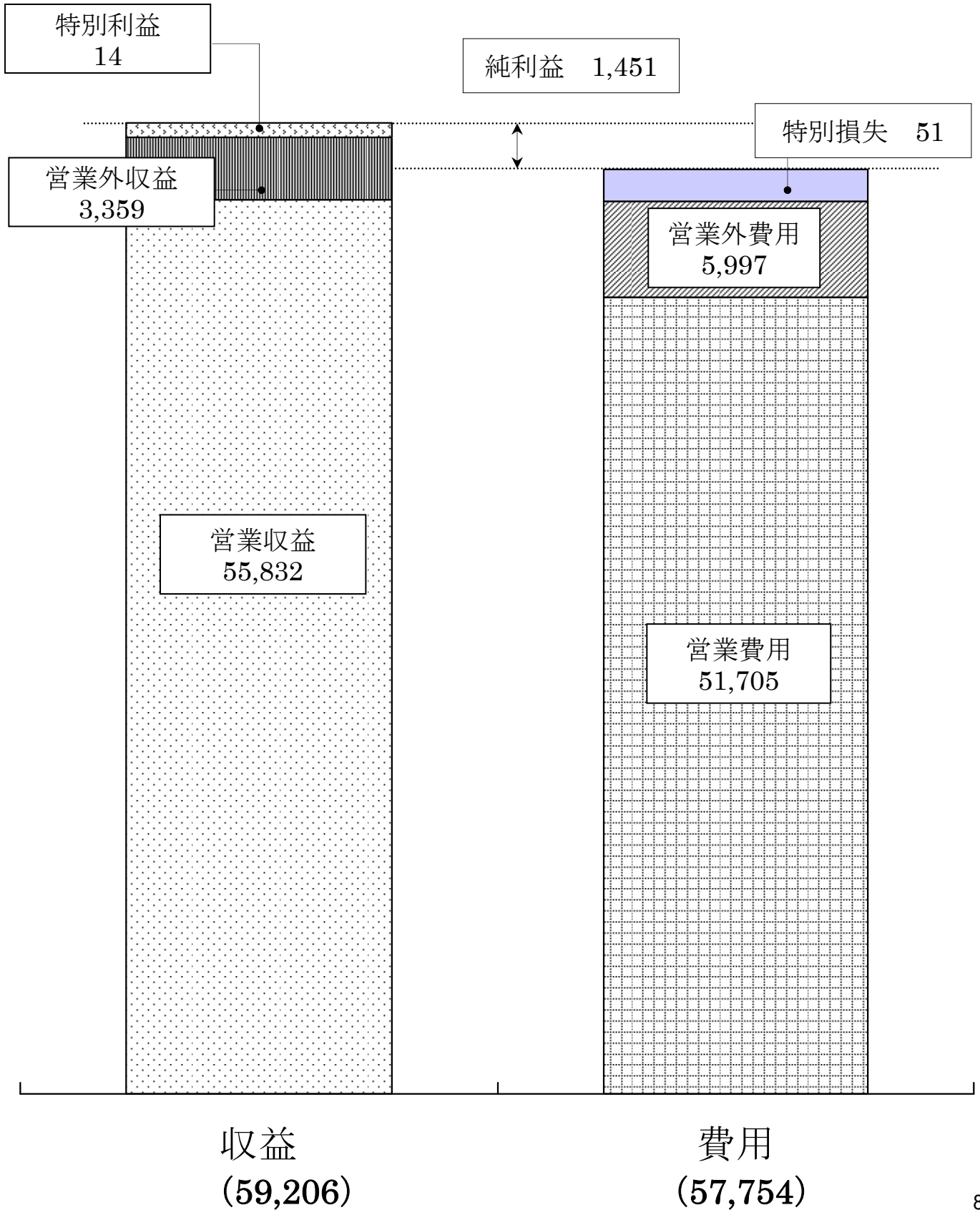
会計名	区分	収入決算額	支出決算額	備 考
水道事業会計	損益	61,978	60,034	当年度利益剰余金 1,451
	資本	12,509	26,356	補てん財源使用額 13,847
	計	74,487	86,391	
電気事業会計	損益	8,610	7,994	当年度利益剰余金 580
	資本	5,188	1,648	
	計	13,798	9,642	
公営企業 資金等運用 事業会計	損益	961	617	当年度利益剰余金 347
	資本	9,456	7,327	
	計	10,418	7,944	
相模川総合 開発共同 事業会計	損益	1,552	1,552	当年度利益剰余金 0
	資本	120	120	
	計	1,672	1,672	
酒匂川総合 開発事業会計	損益	739	739	当年度利益剰余金 0
	資本	222	222	
	計	961	961	
合 計	損益	73,841	70,938	当年度利益剰余金 2,379
	資本	27,496	35,674	補てん財源使用額 13,847
	計	101,338	106,613	

※ グラフ等の数字は端数切捨のため、合計額には符合しない（次頁以降同様）。

# <図1> 損益グラフ

水道事業会計

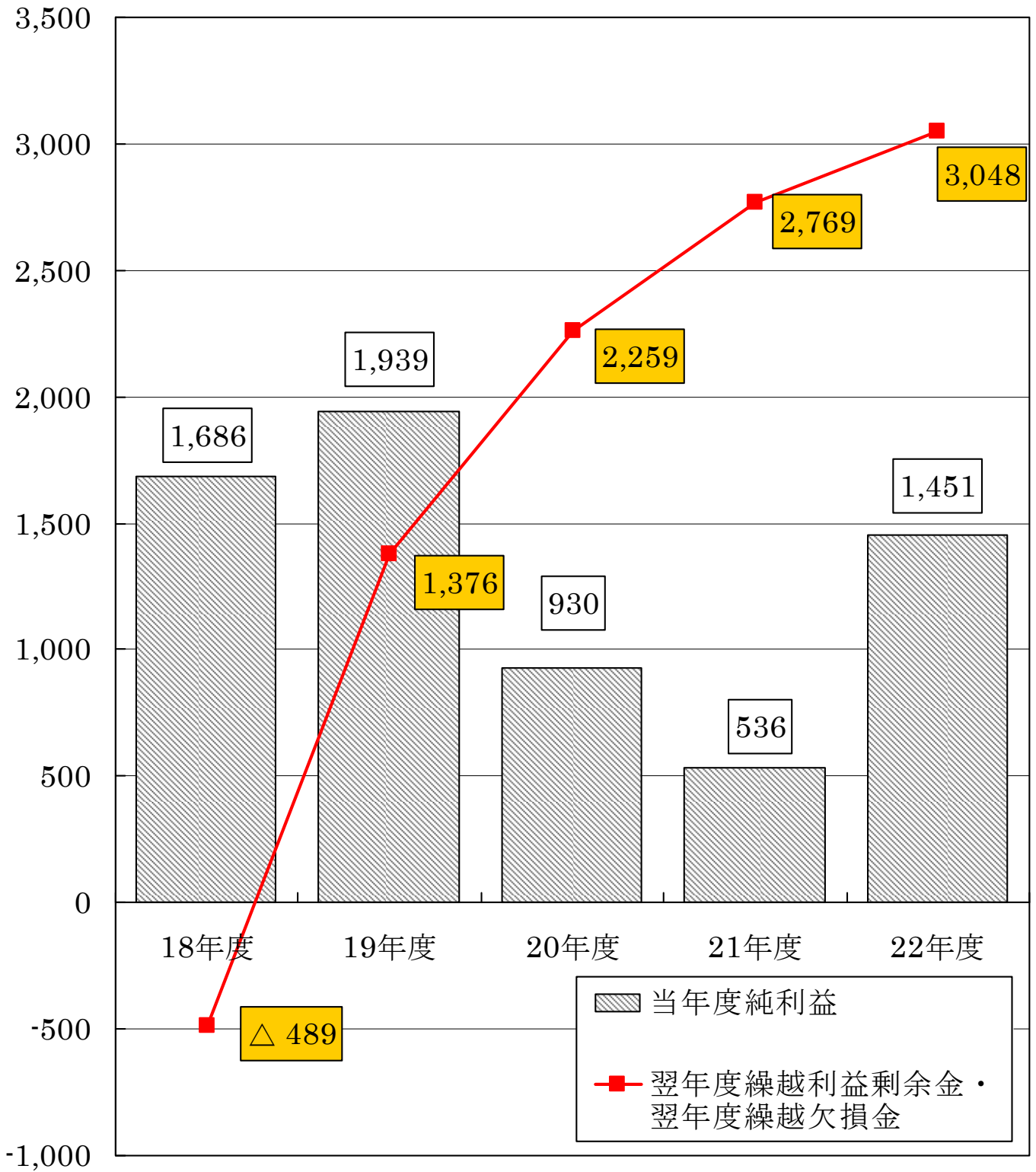
(単位：百万円)



# <図2> 当年度純利益の推移

水道事業会計

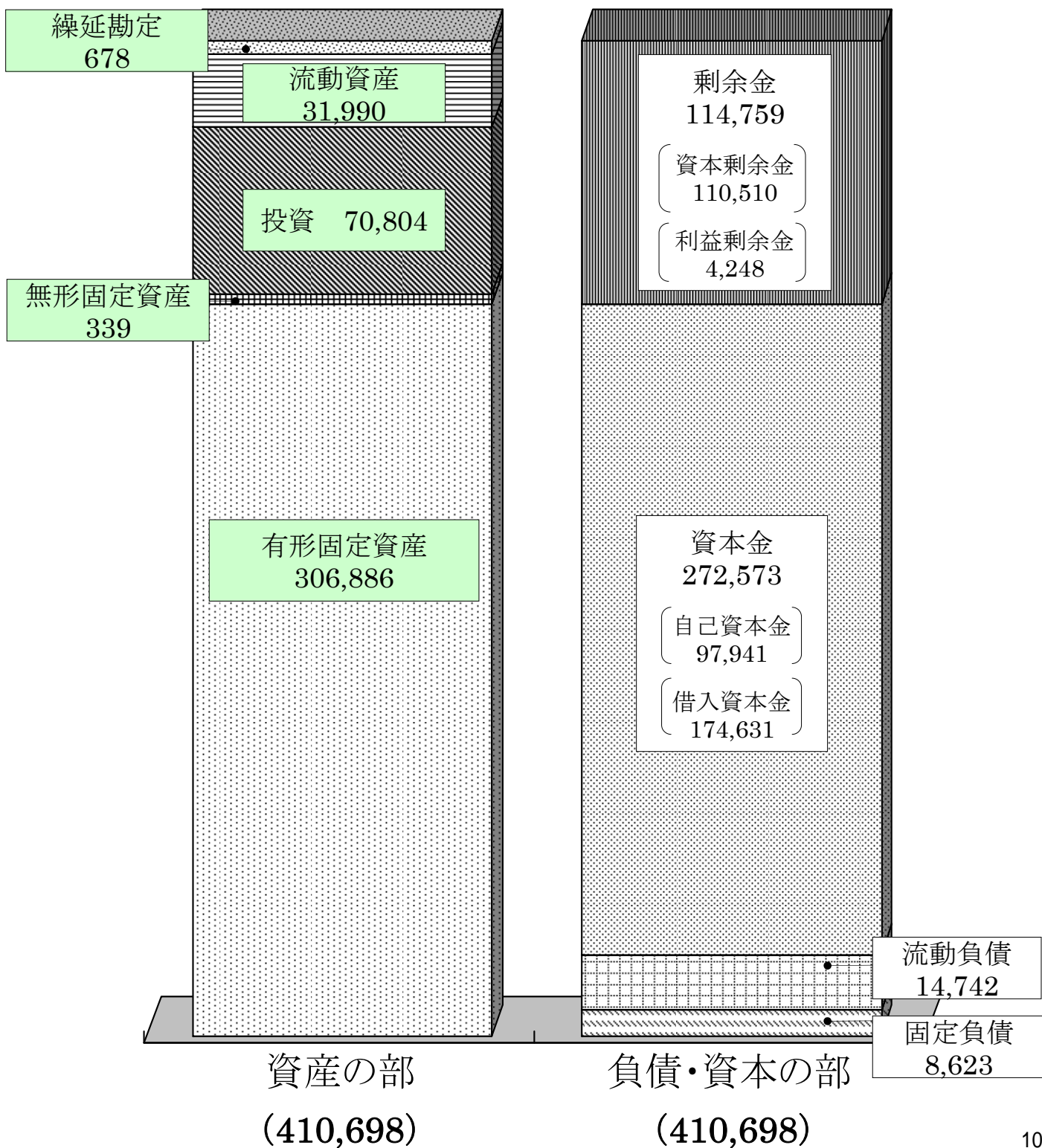
(百万円)



# <図3> 貸借対照グラフ

水道事業会計

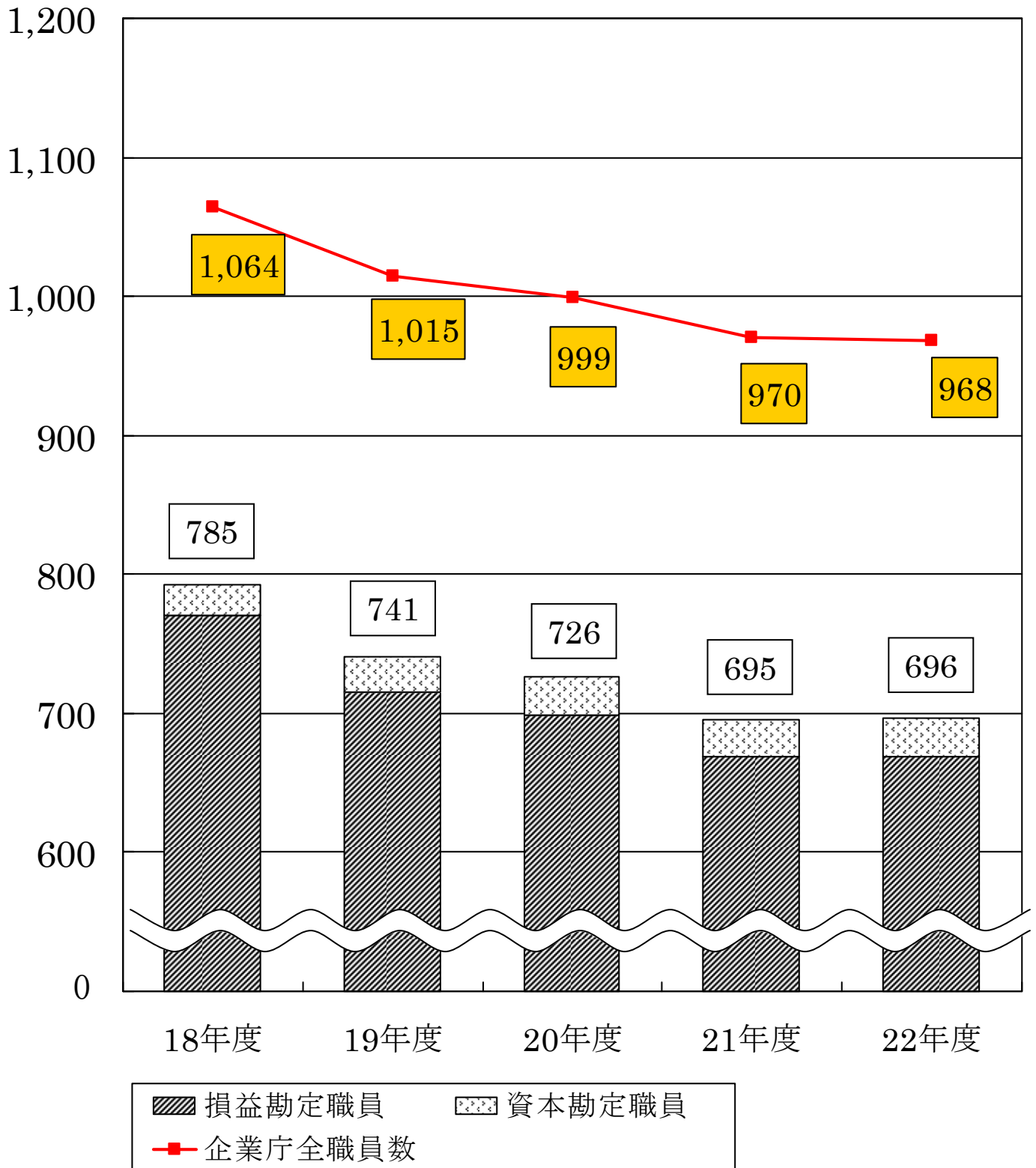
(単位：百万円)



# <図4> 職員数の推移

水道事業会計

(人)

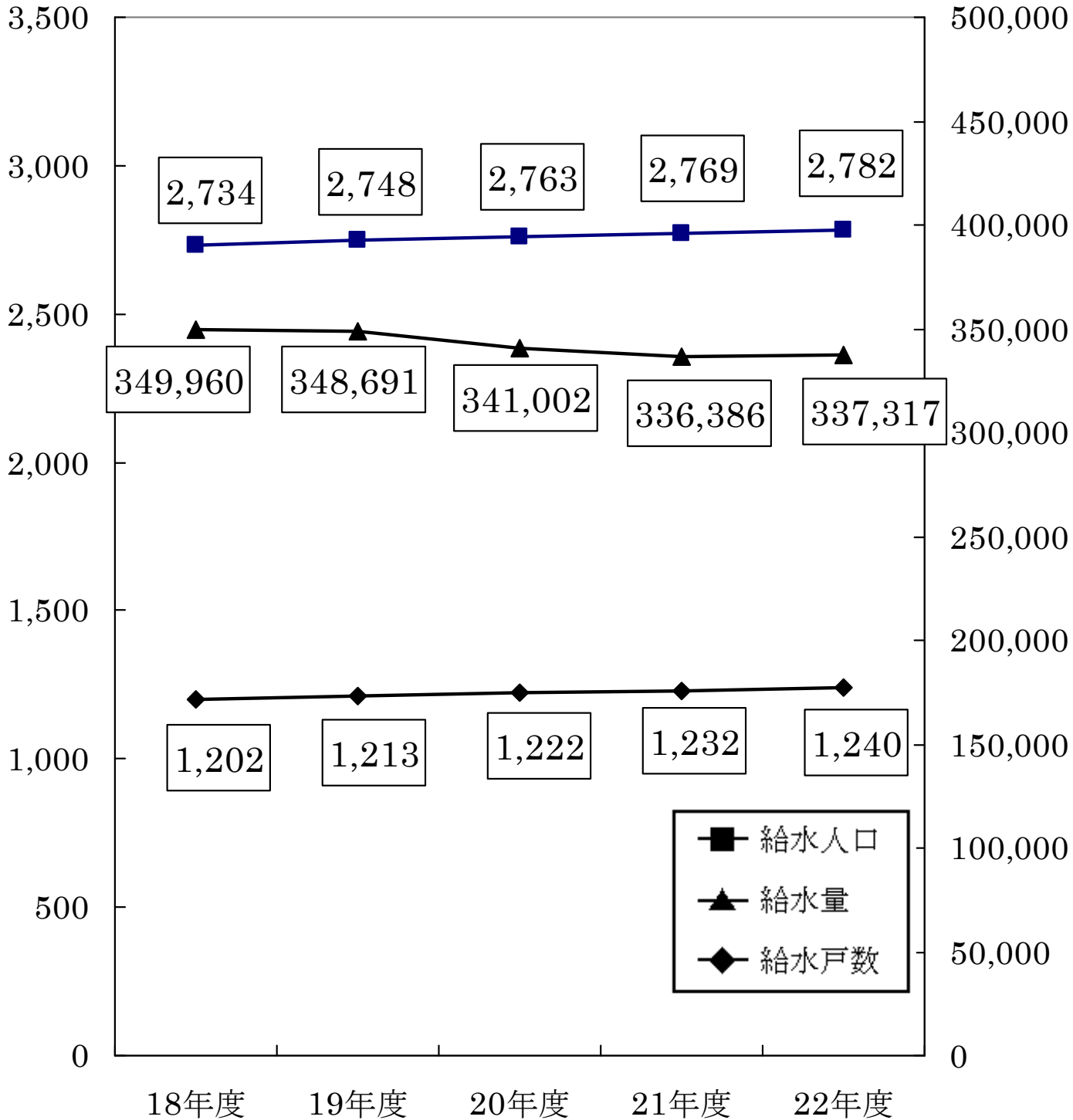


# <図5> 給水戸数、給水人口及び給水量の推移

水道事業会計

(千戸、千人)

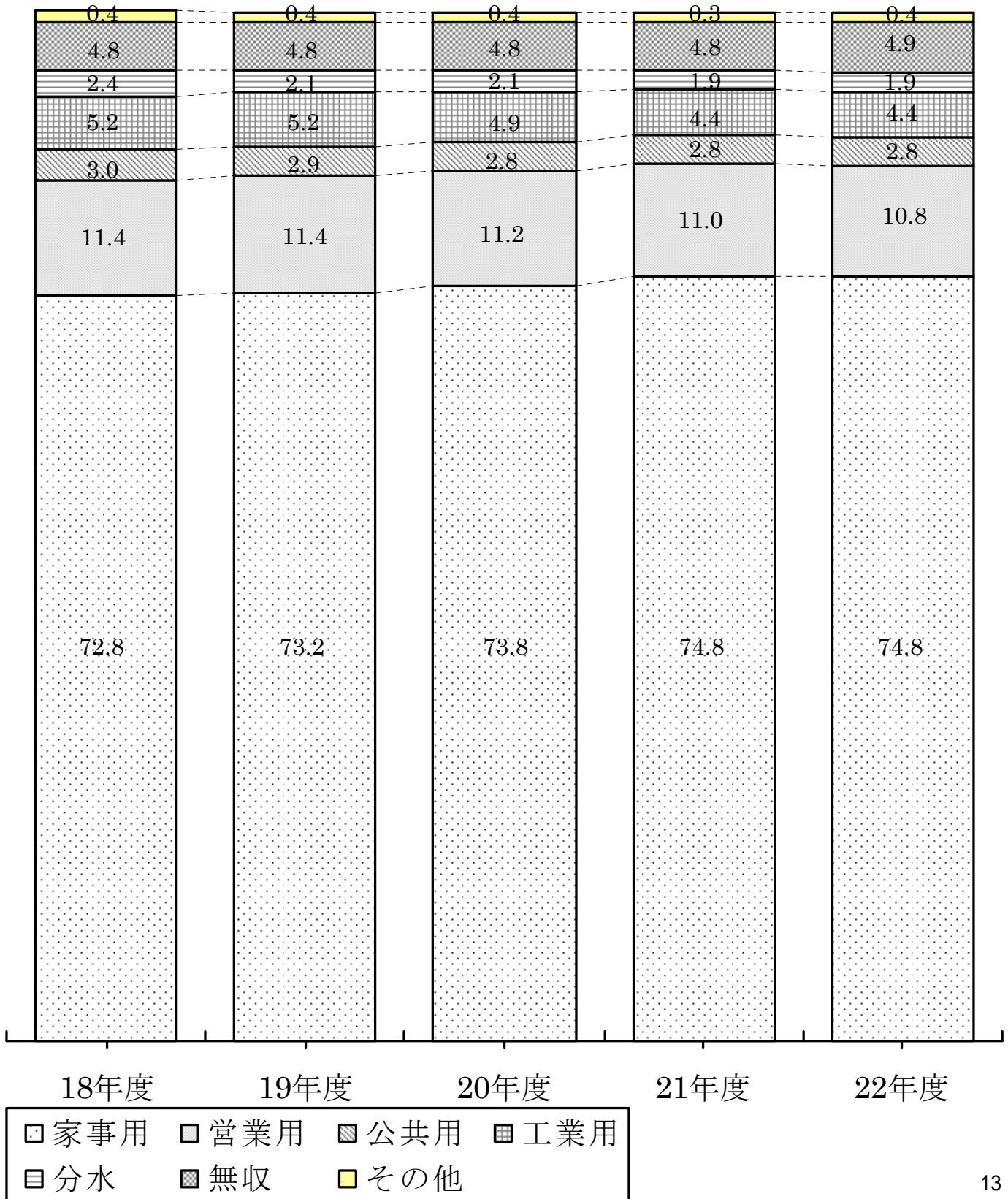
(千m<sup>3</sup>)



# <図6> 給水量用途別明細

水道事業会計

(%)

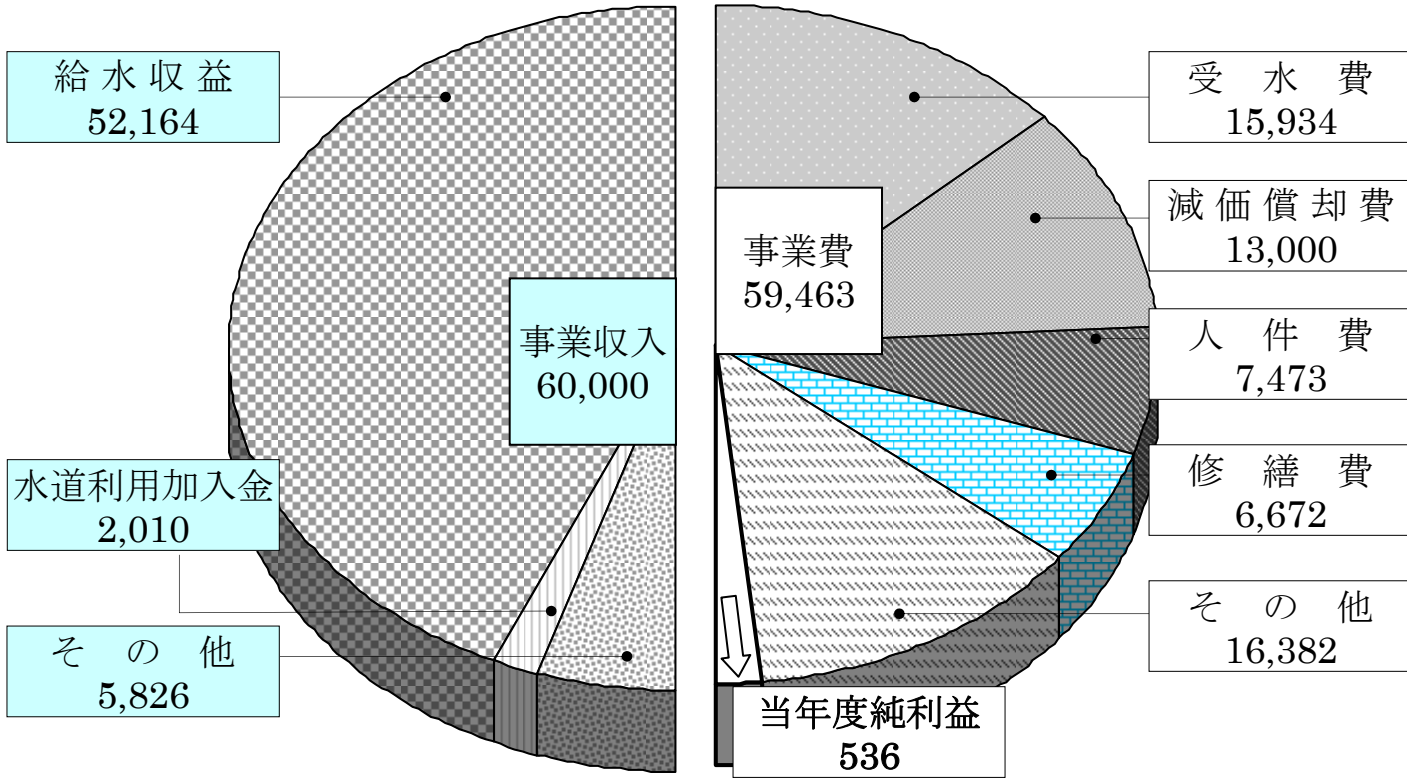


# <図7> 事業収入及び事業費の対比

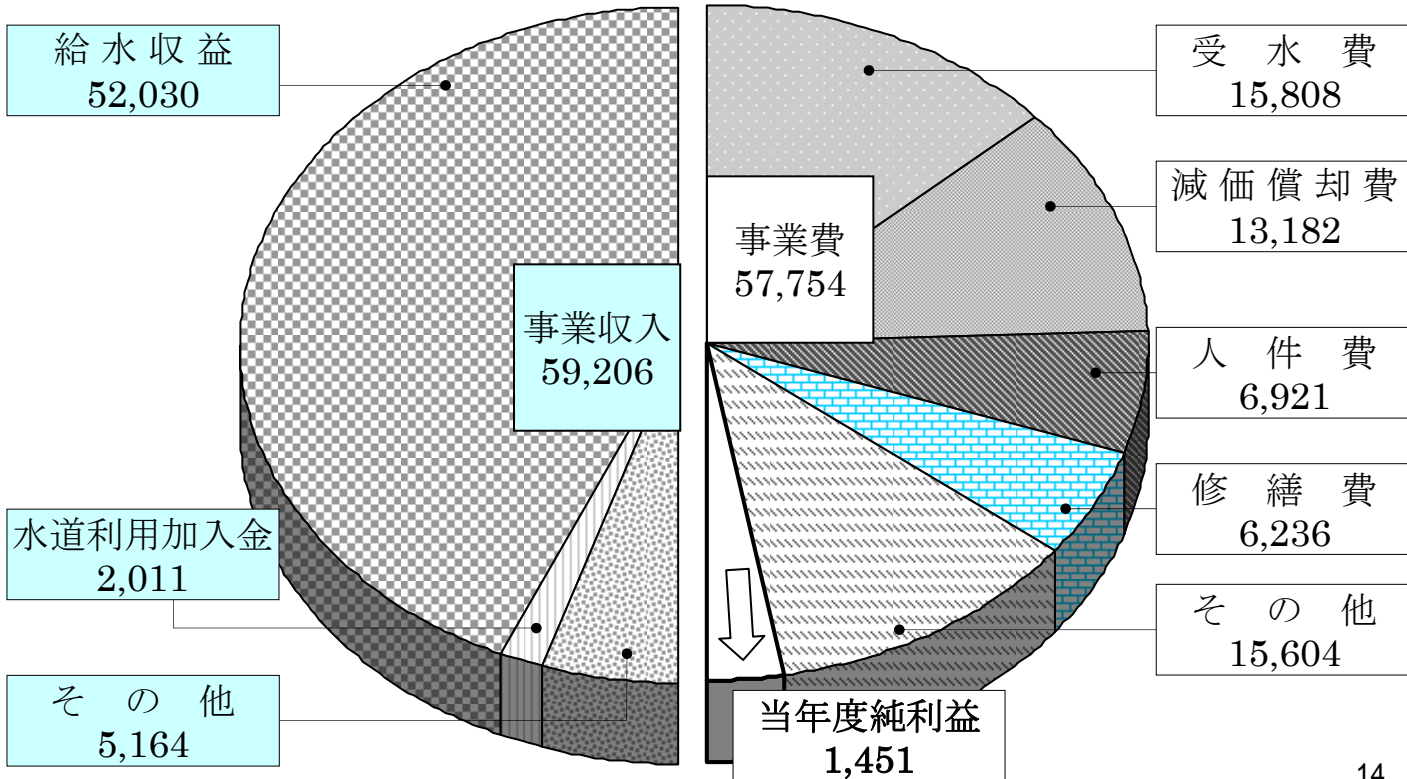
## 水道事業会計

(単位：百万円)

(平成21年度)



(平成22年度)



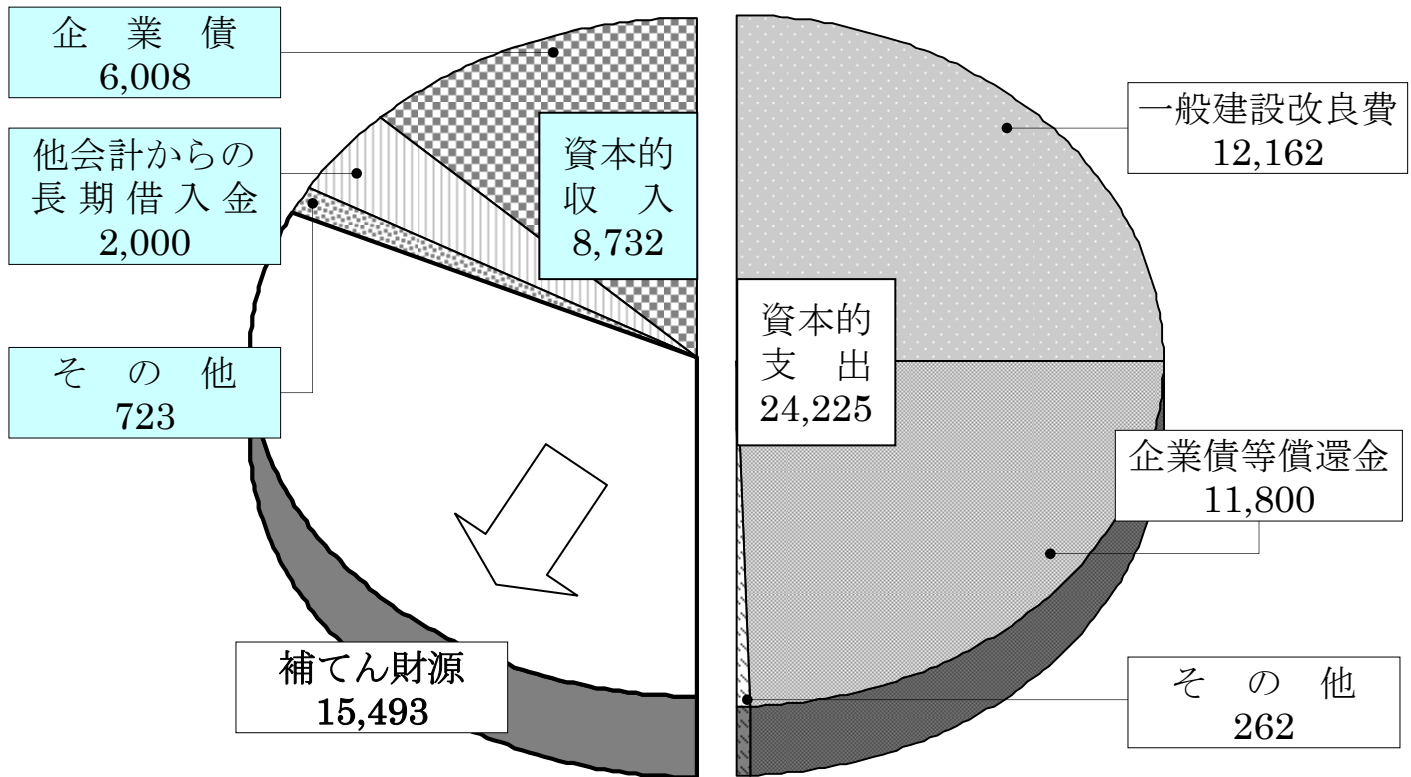


# <図8> 資本的収入及び資本的支出の対比

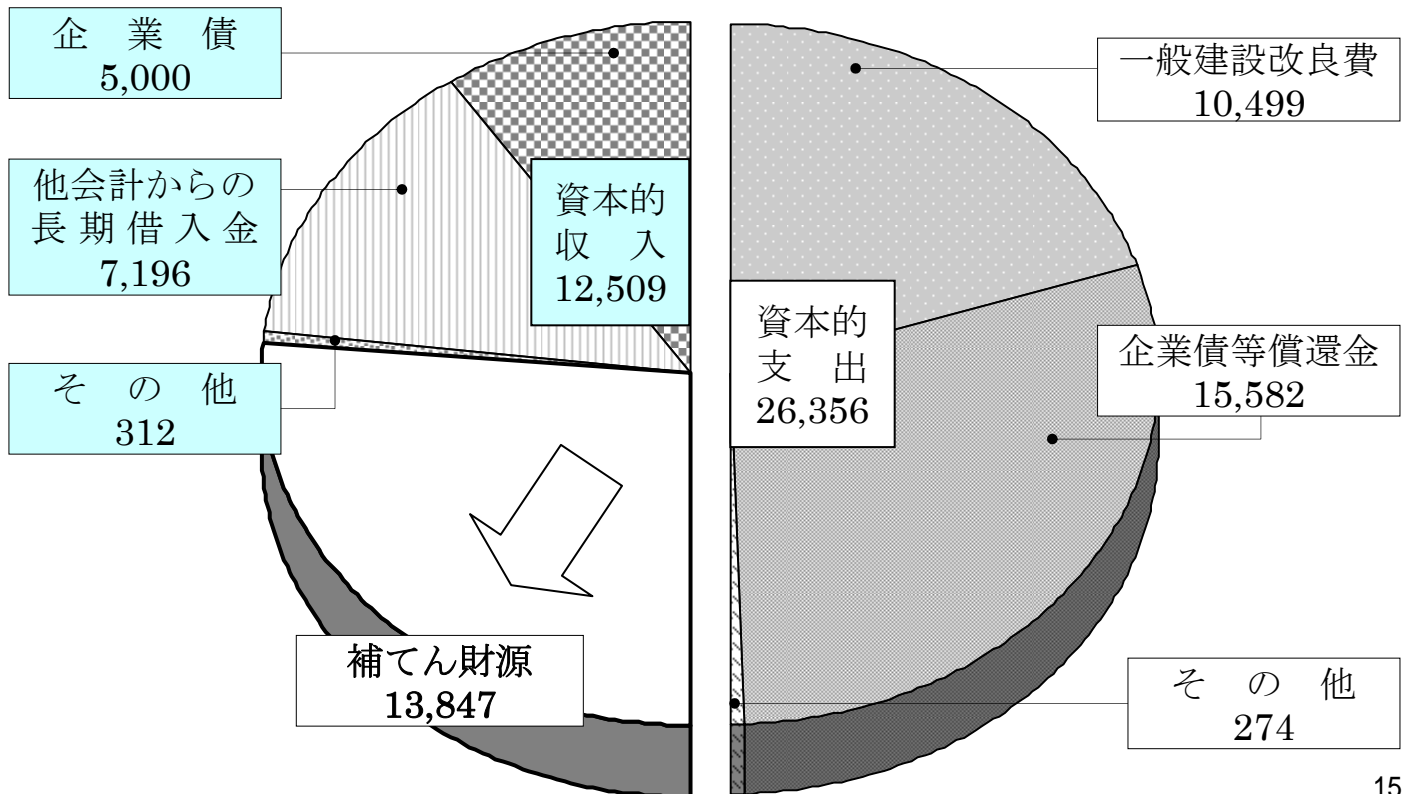
水道事業会計

(単位：百万円)

(平成21年度)



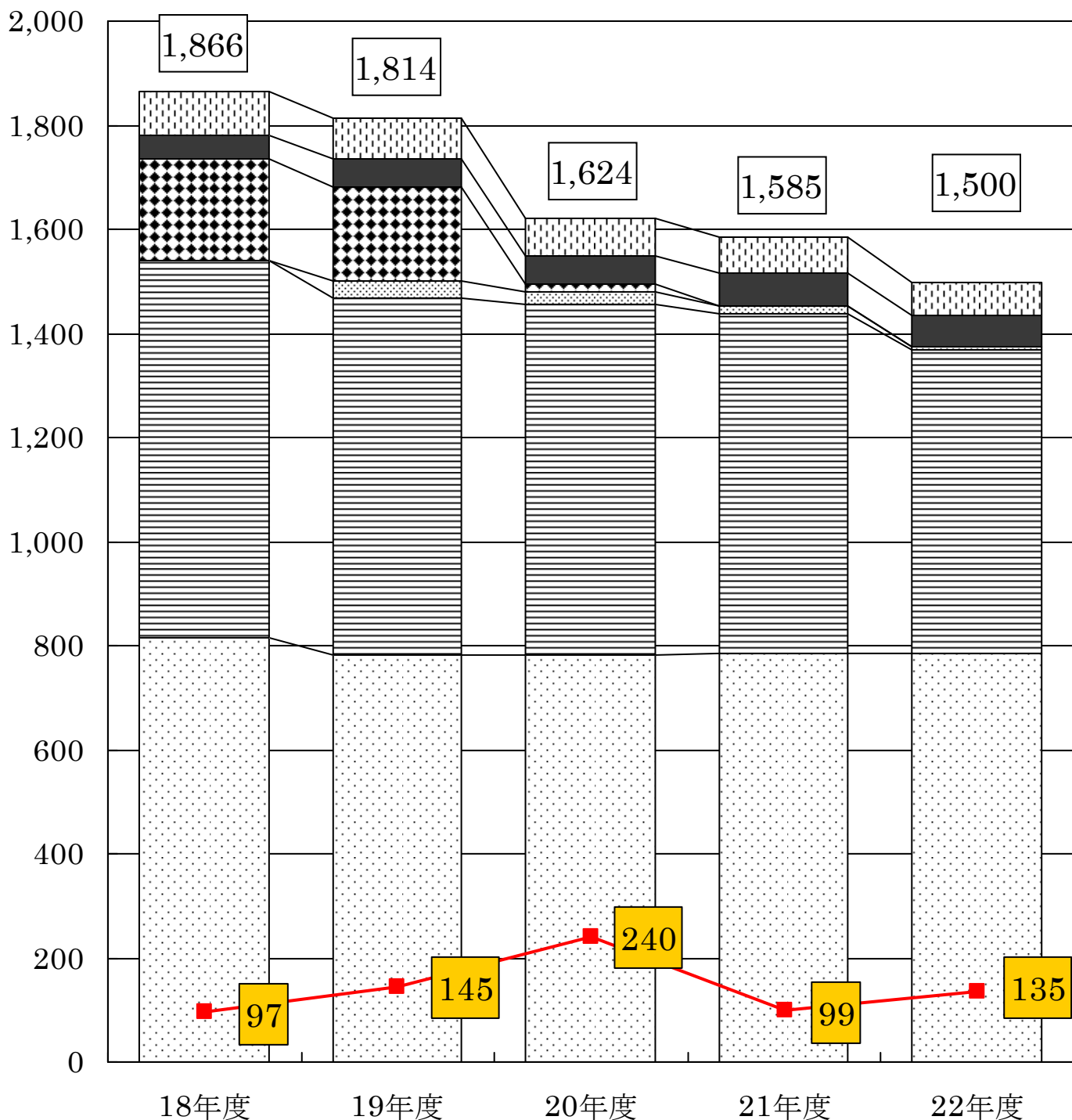
(平成22年度)



# <図9> 企業債残高の推移

水道事業会計

(億円)



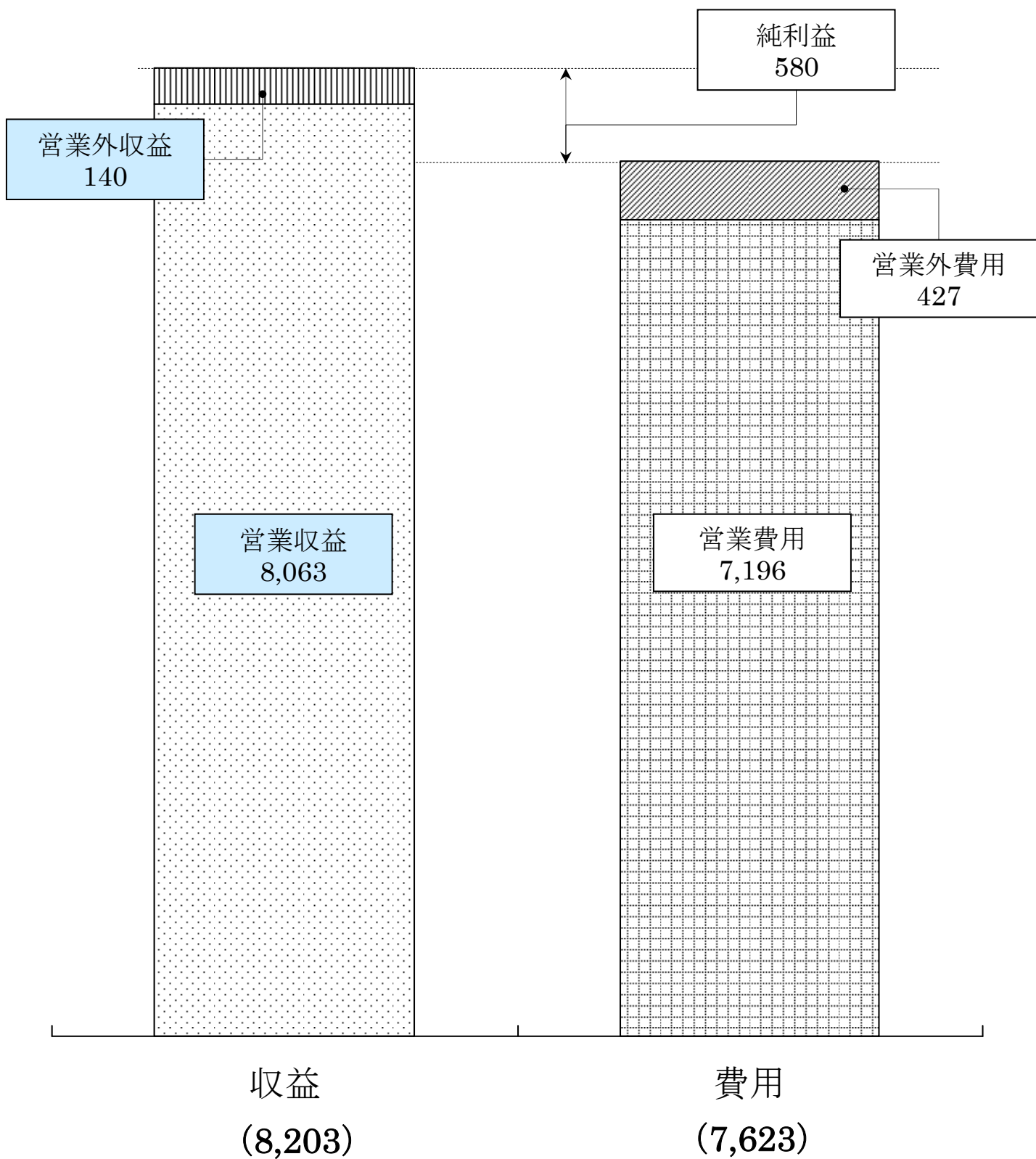
- 財務省 (785)
- 横浜銀行 (5)
- 市場公募地方債引受団 (63)
- 地方公務員共済組合連合会 (62)
- 地方公共団体金融機構 (583)
- 縁故地方債引受団 (0)
- 企業債償還額

注 ( ) 内は、平成22年度末の残高である。

# <図10> 損益グラフ

電気事業会計

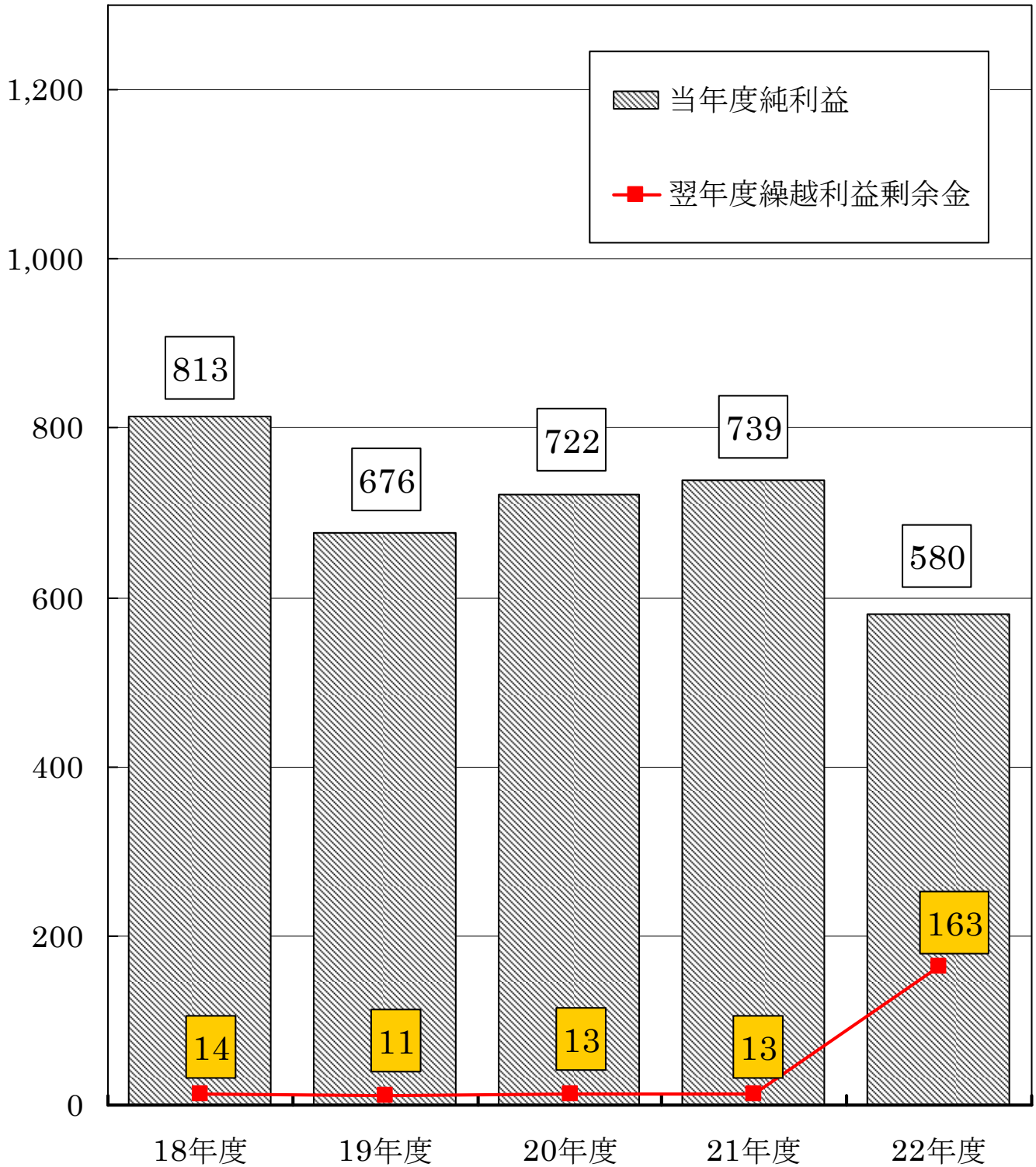
(単位：百万円)



# <図11> 当年度純利益の推移

電気事業会計

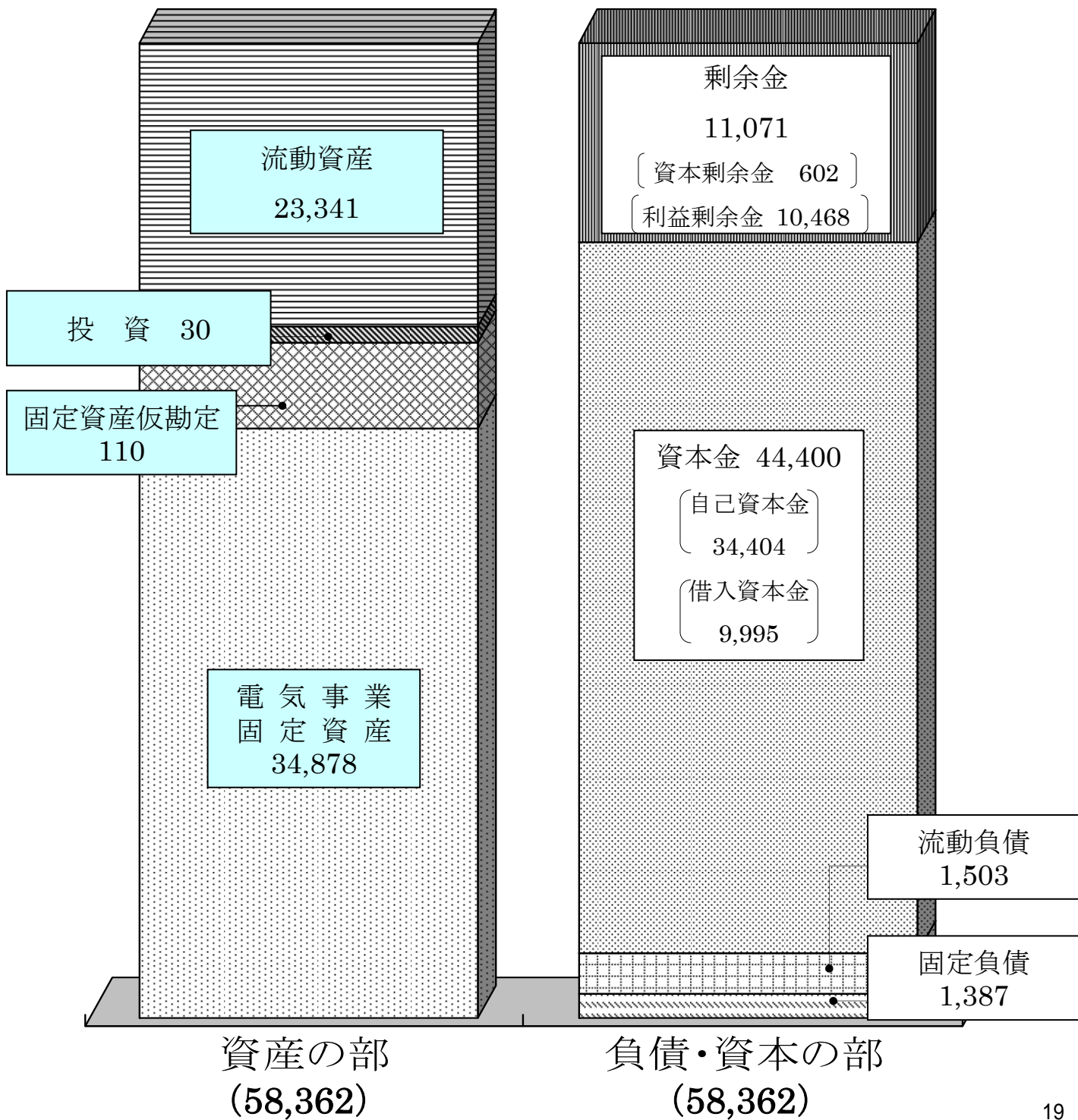
(百万円)



# <図12> 貸借対照グラフ

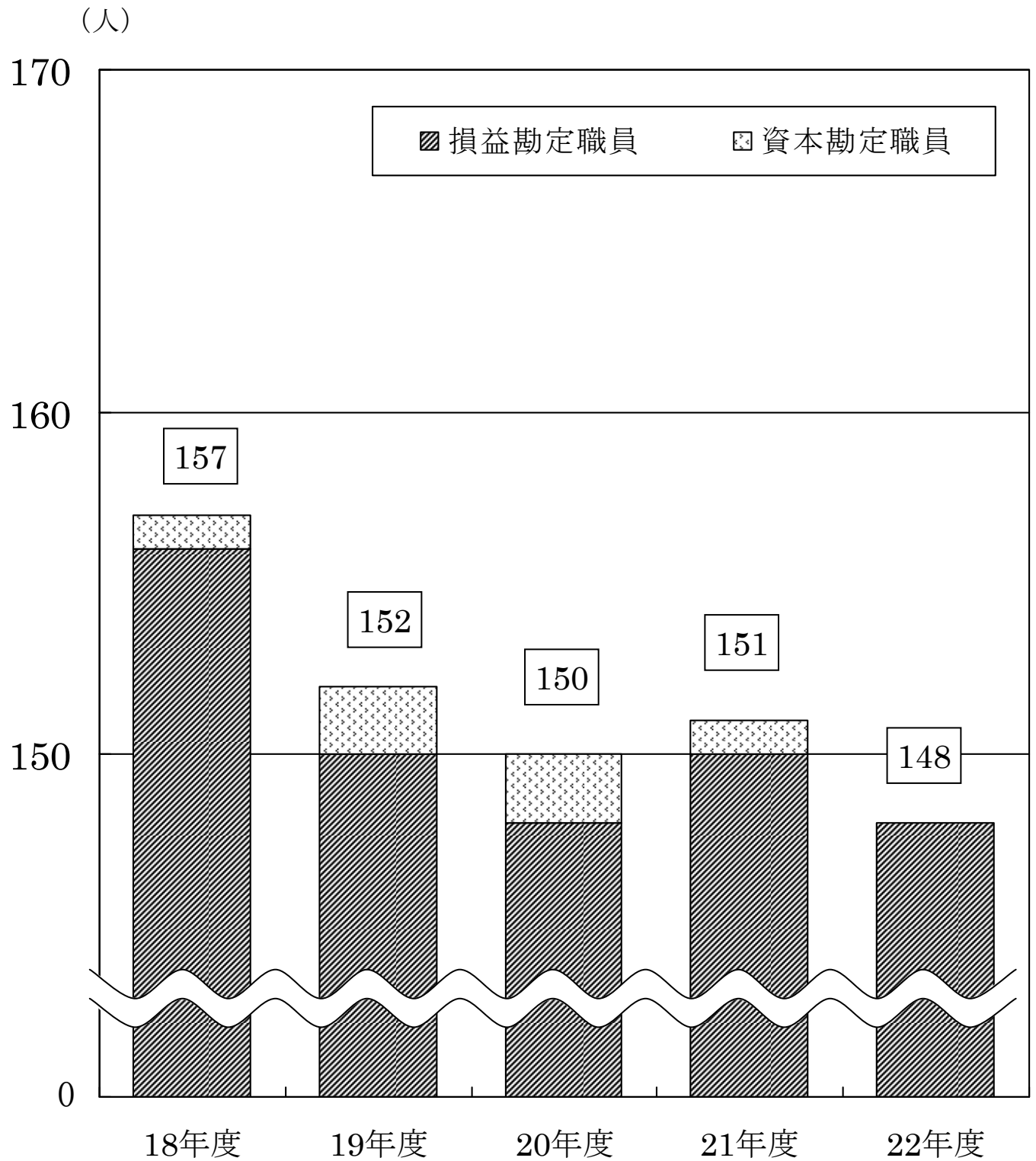
## 電気事業会計

(単位：百万円)



# <図13> 職員数の推移

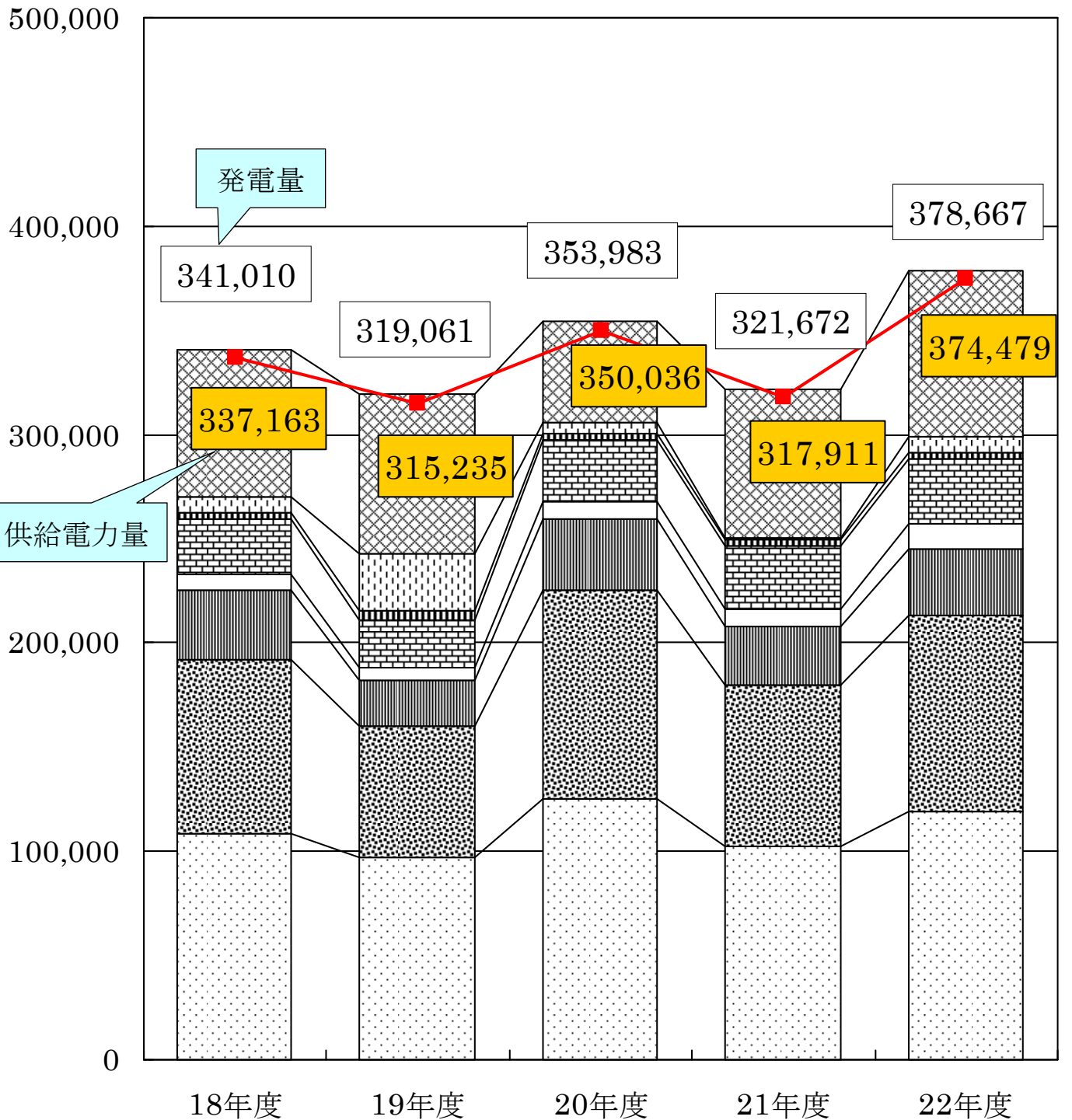
電気事業会計



# <図14> 発電量及び供給電力量の推移

電気事業会計

(千kWh)



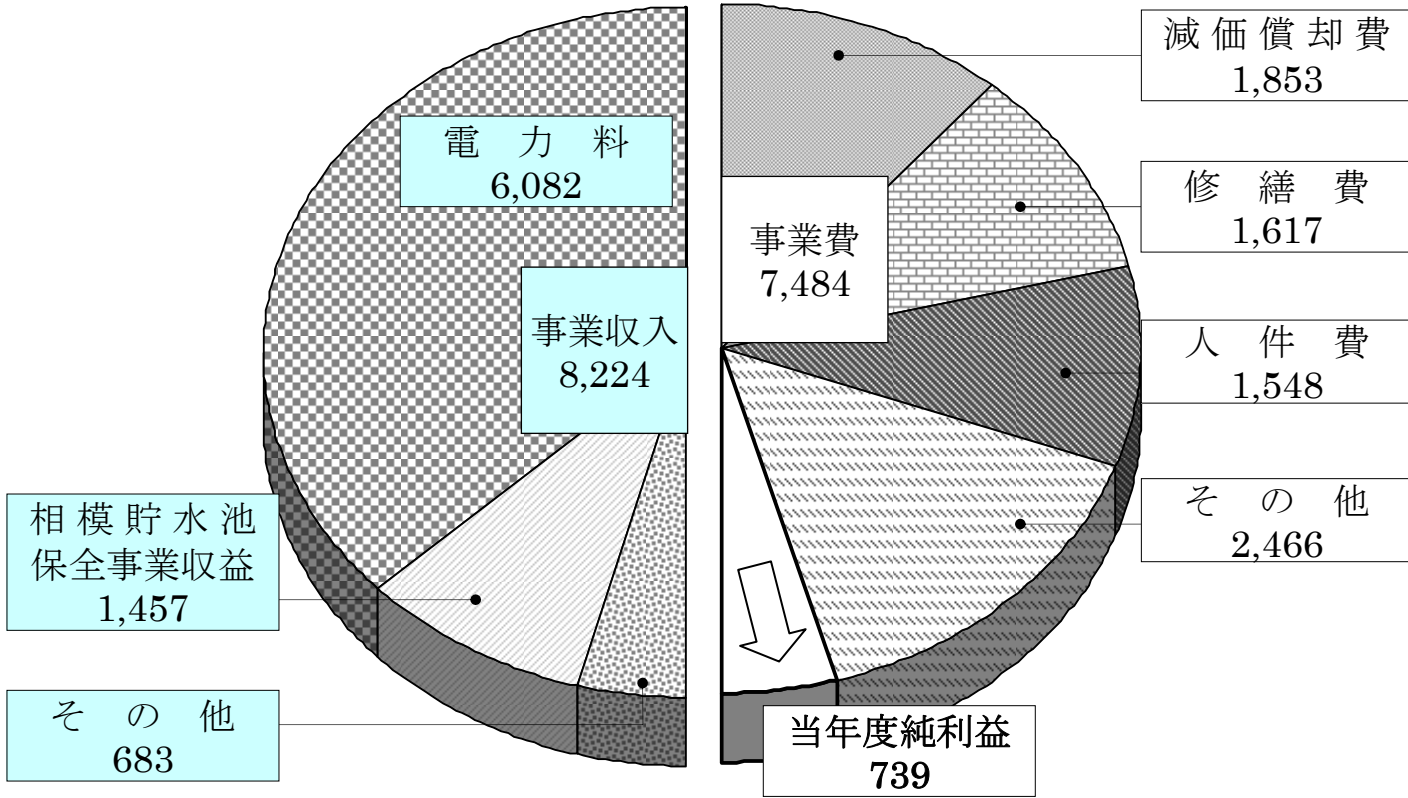
- |    |       |             |
|----|-------|-------------|
| 相模 | 津久井   | 道志1・2・3・4   |
| 早川 | 玄倉1・2 | 柿生          |
| 城山 | 愛川1・2 | 東京電力への供給電力量 |

# <図15> 事業収入及び事業費の対比

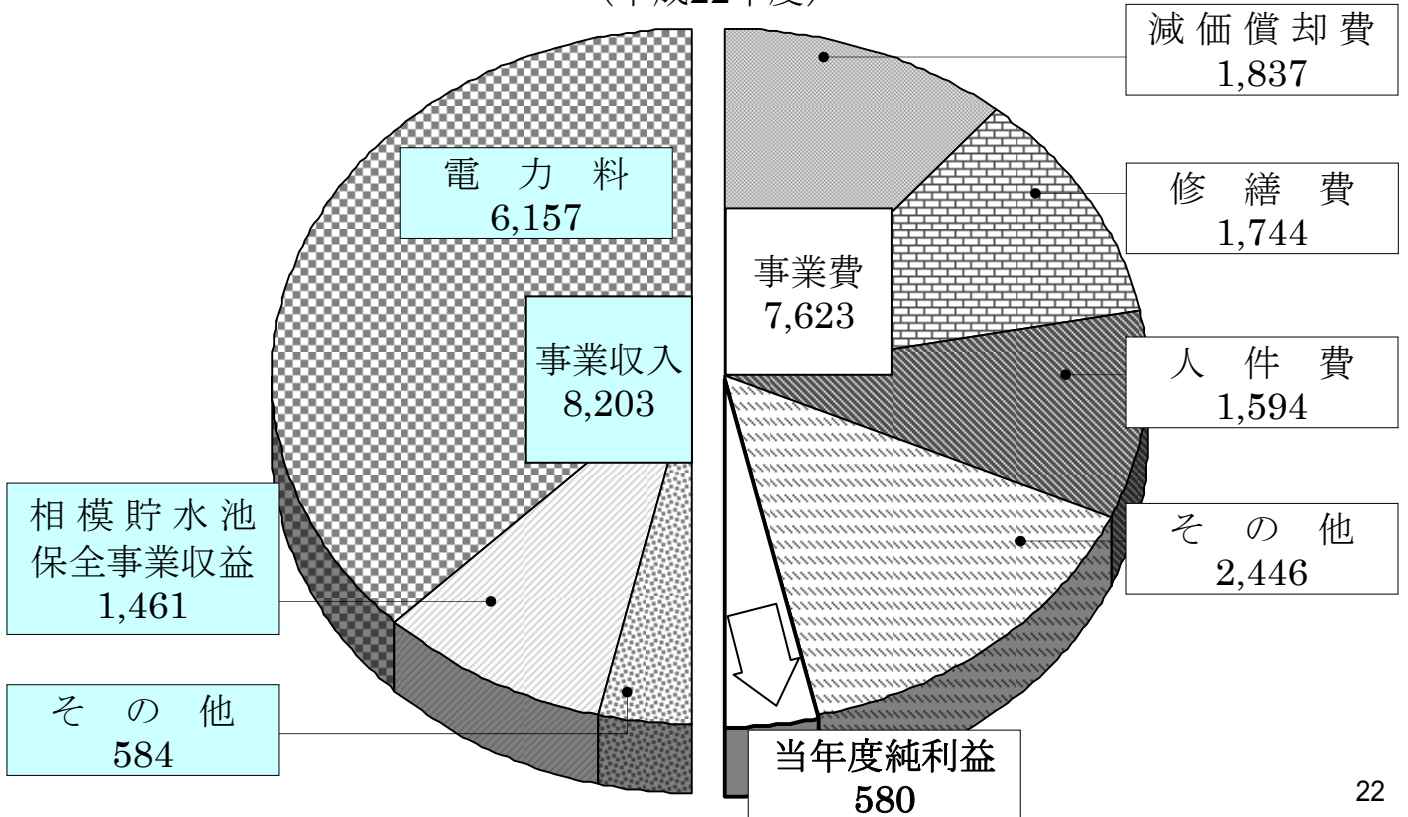
## 電気事業会計

(単位：百万円)

(平成21年度)



(平成22年度)



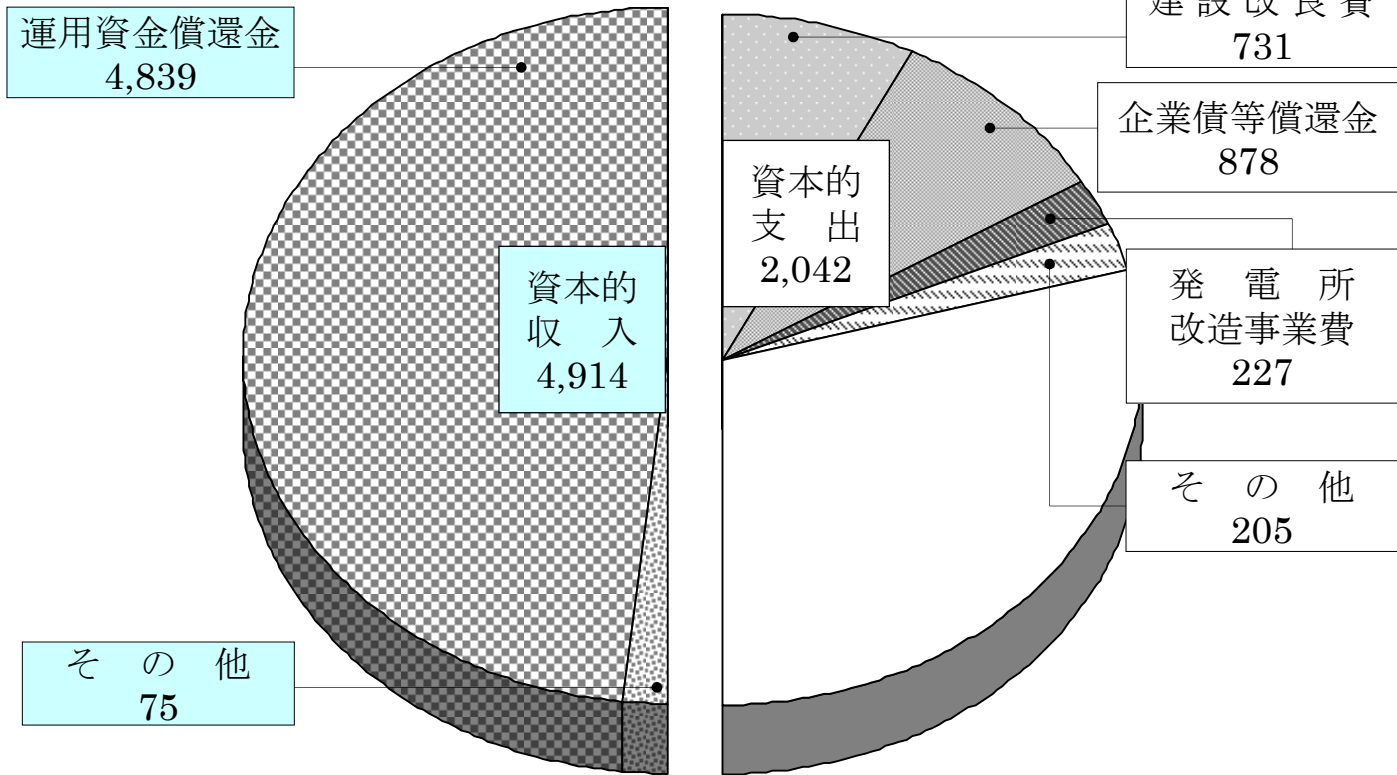


# <図16> 資本的収入及び資本的支出の対比

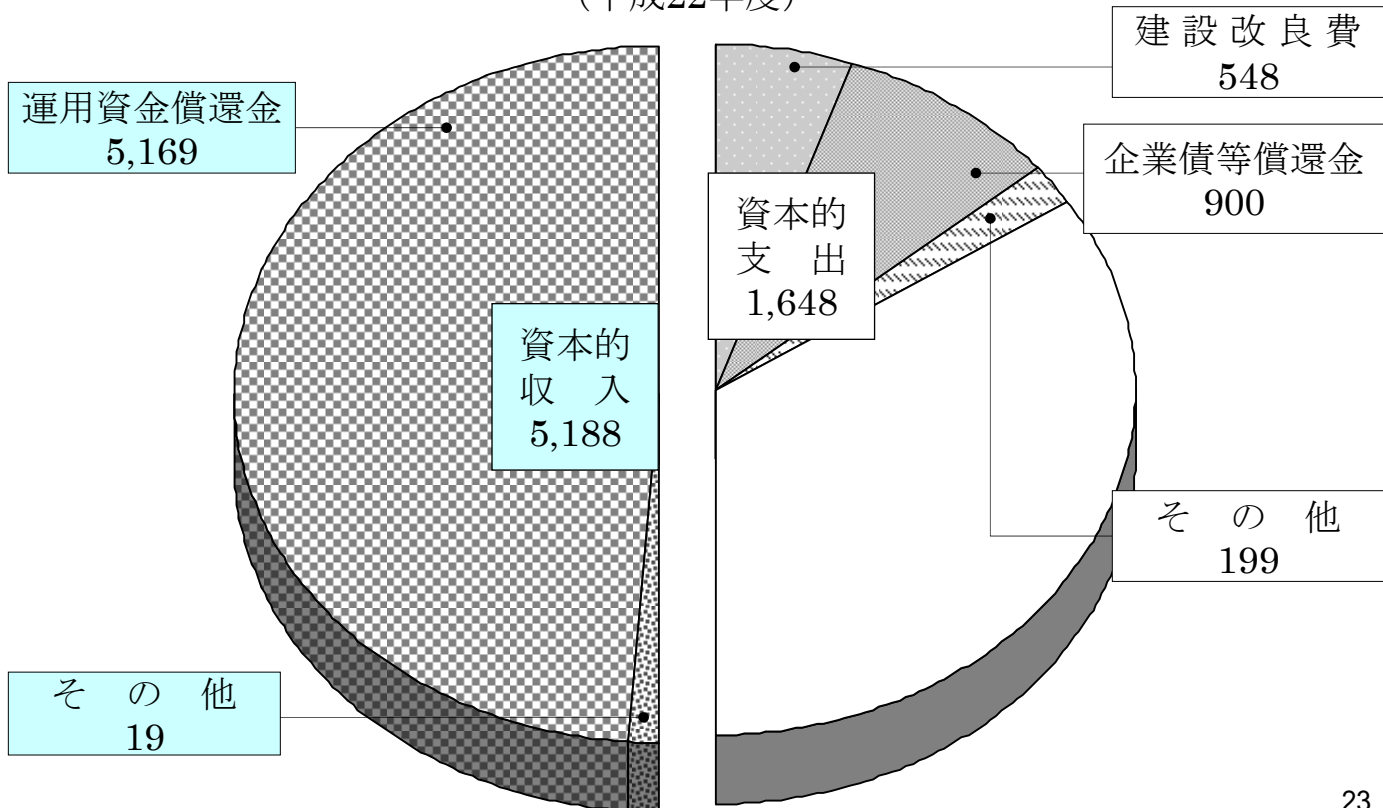
## 電気事業会計

(単位：百万円)

(平成21年度)



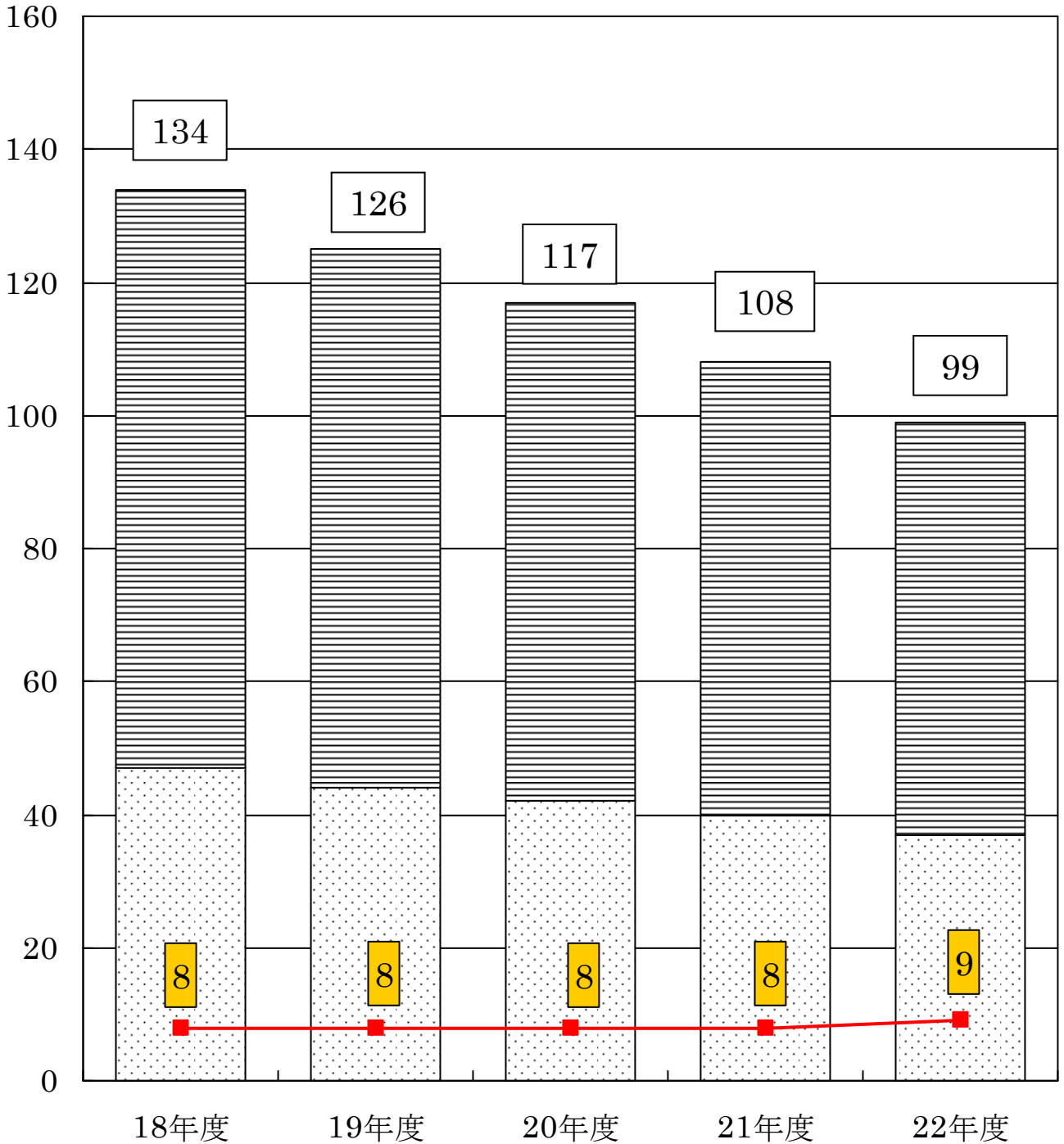
(平成22年度)



# <図17> 企業債残高の推移

電気事業会計

(億円)



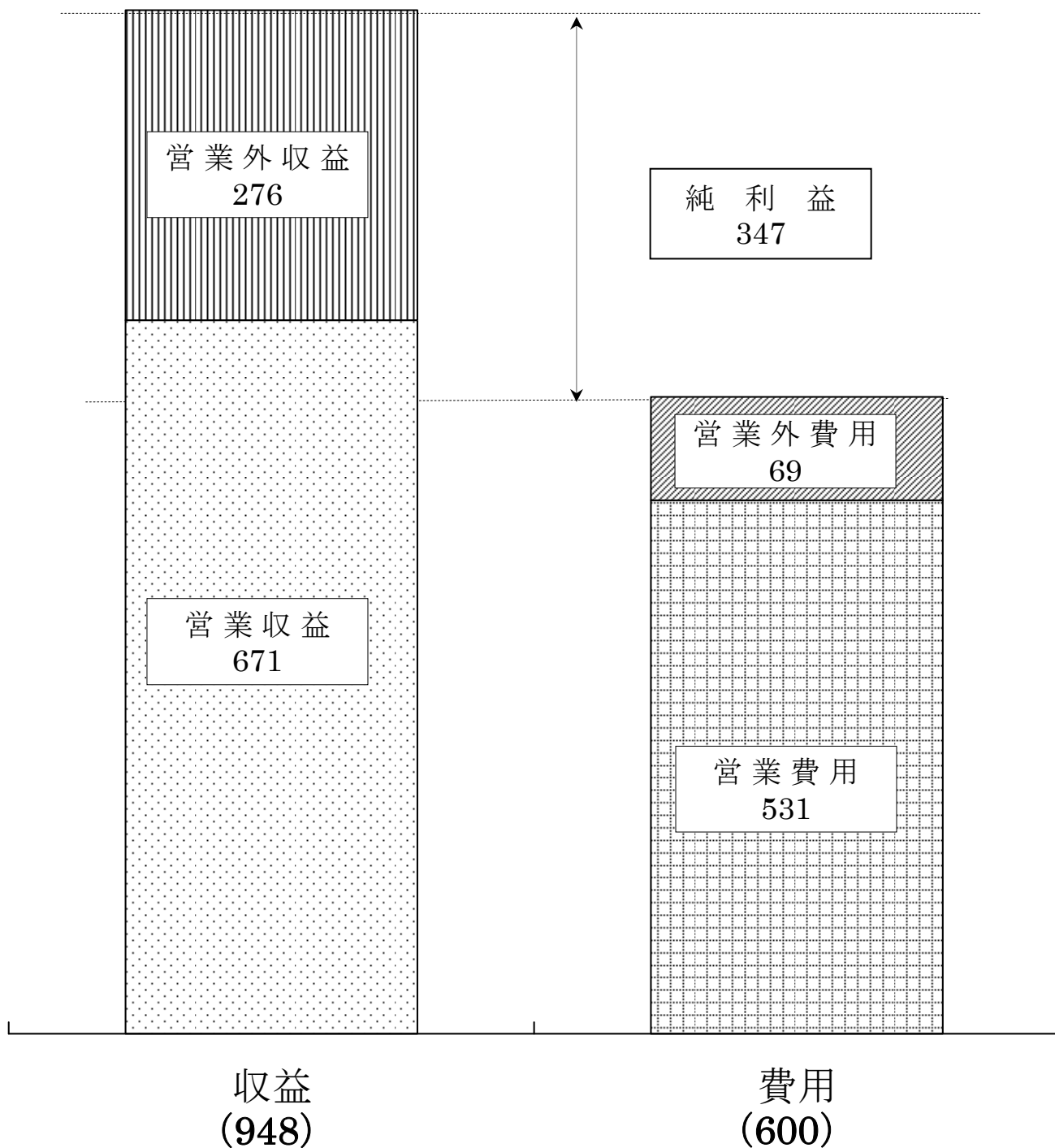
- 地方公共団体金融機構 (62)
- 財務省 (37)
- 企業債償還額

注 ( )内は、平成22年度末の残高である。

# <図18> 損益グラフ

## 公営企業資金等運用事業会計

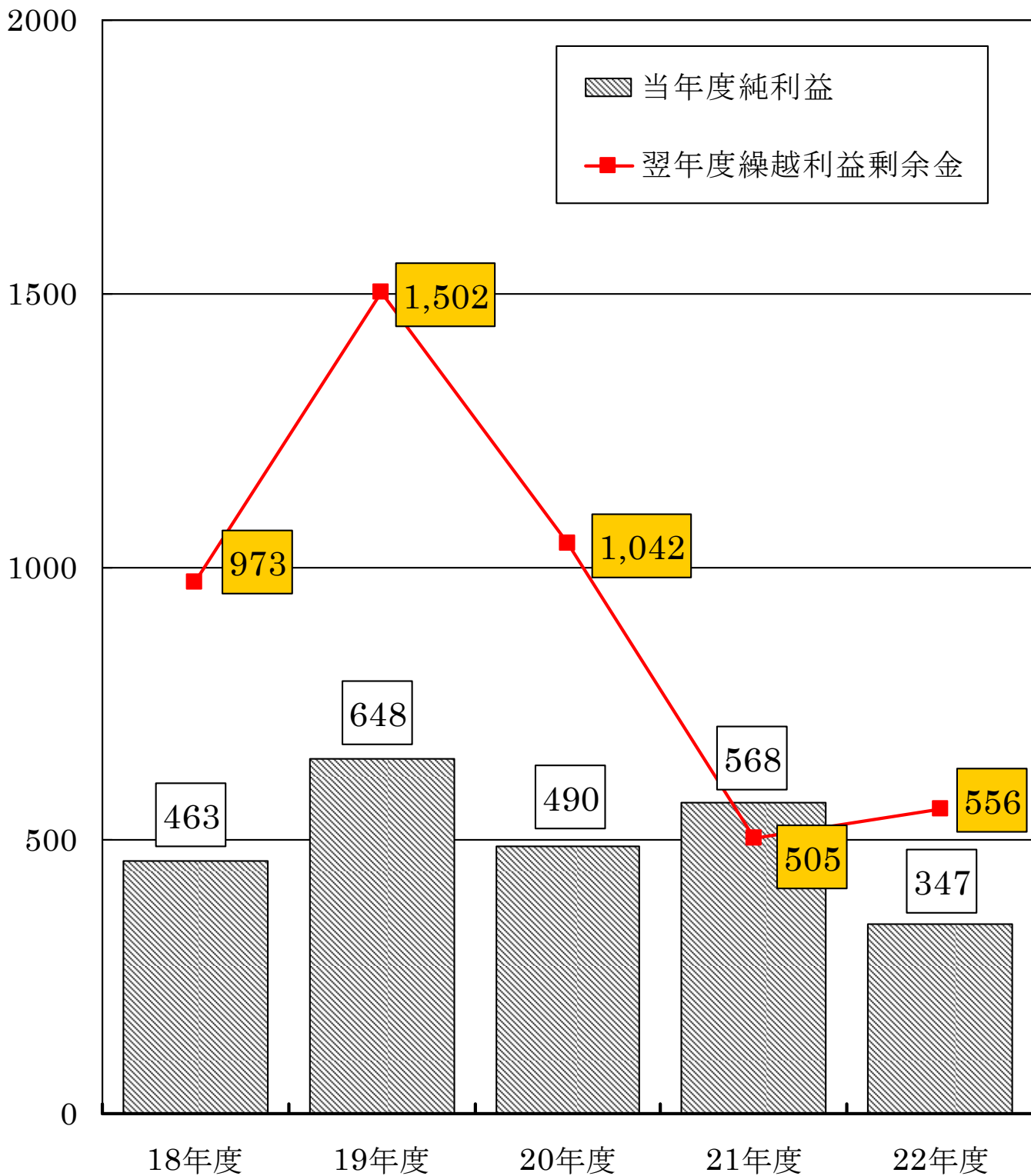
(単位：百万円)



# <図19> 当年度純利益の推移

公営企業資金等運用事業会計

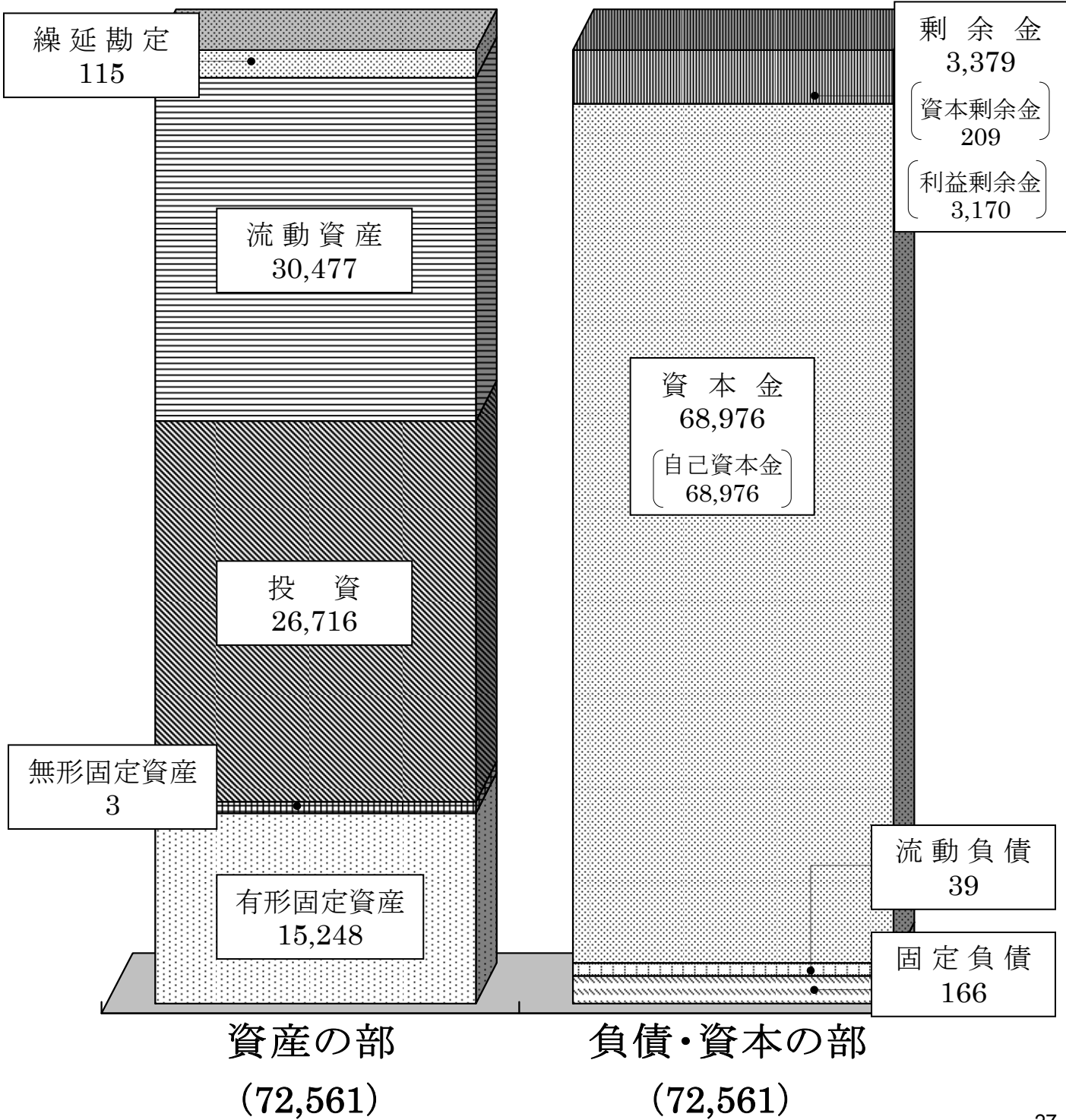
(百万円)



# <図20> 貸借対照グラフ

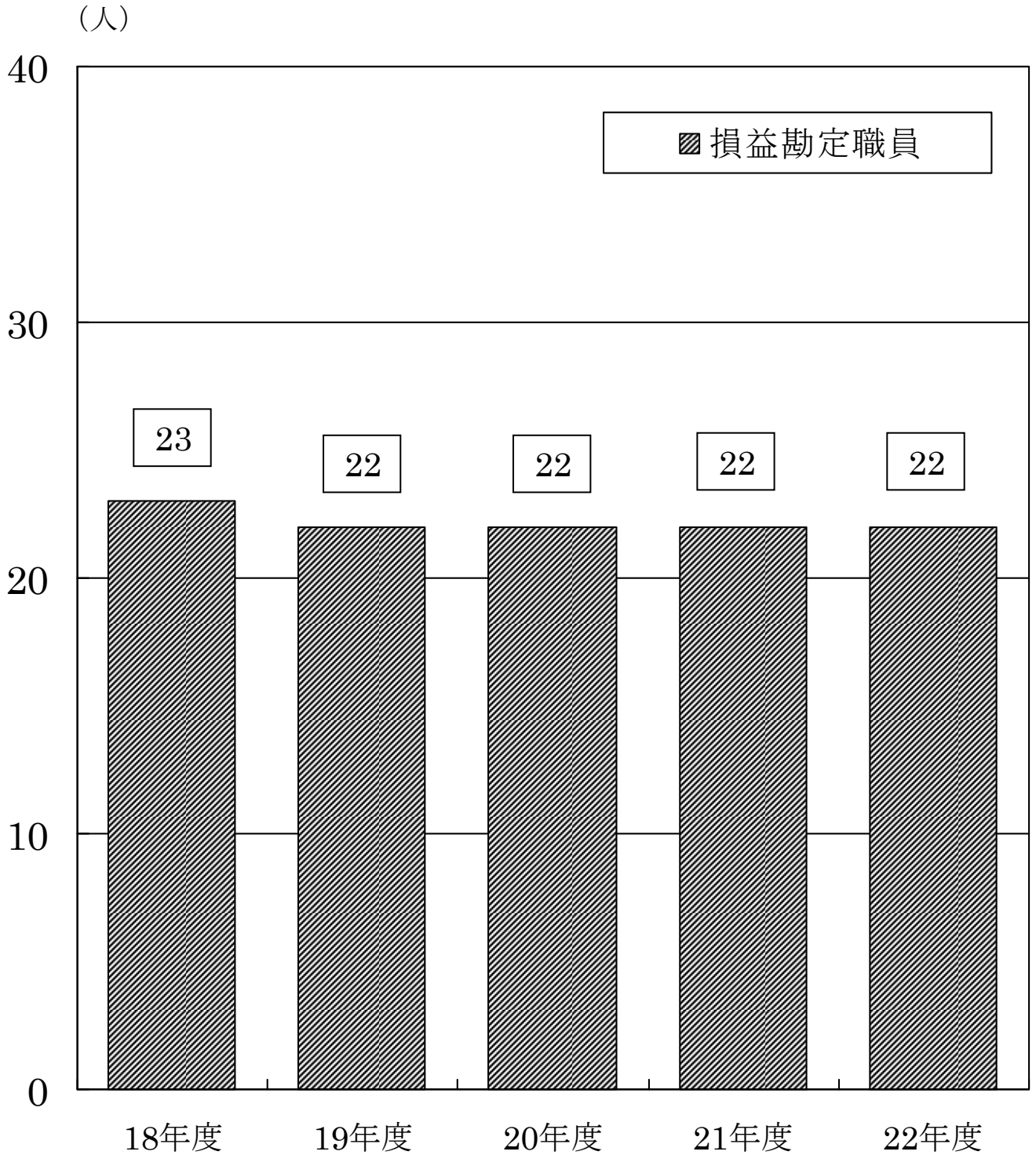
## 公営企業資金等運用事業会計

(単位:百万円)



# <図21> 職員数の推移

公営企業資金等運用事業会計

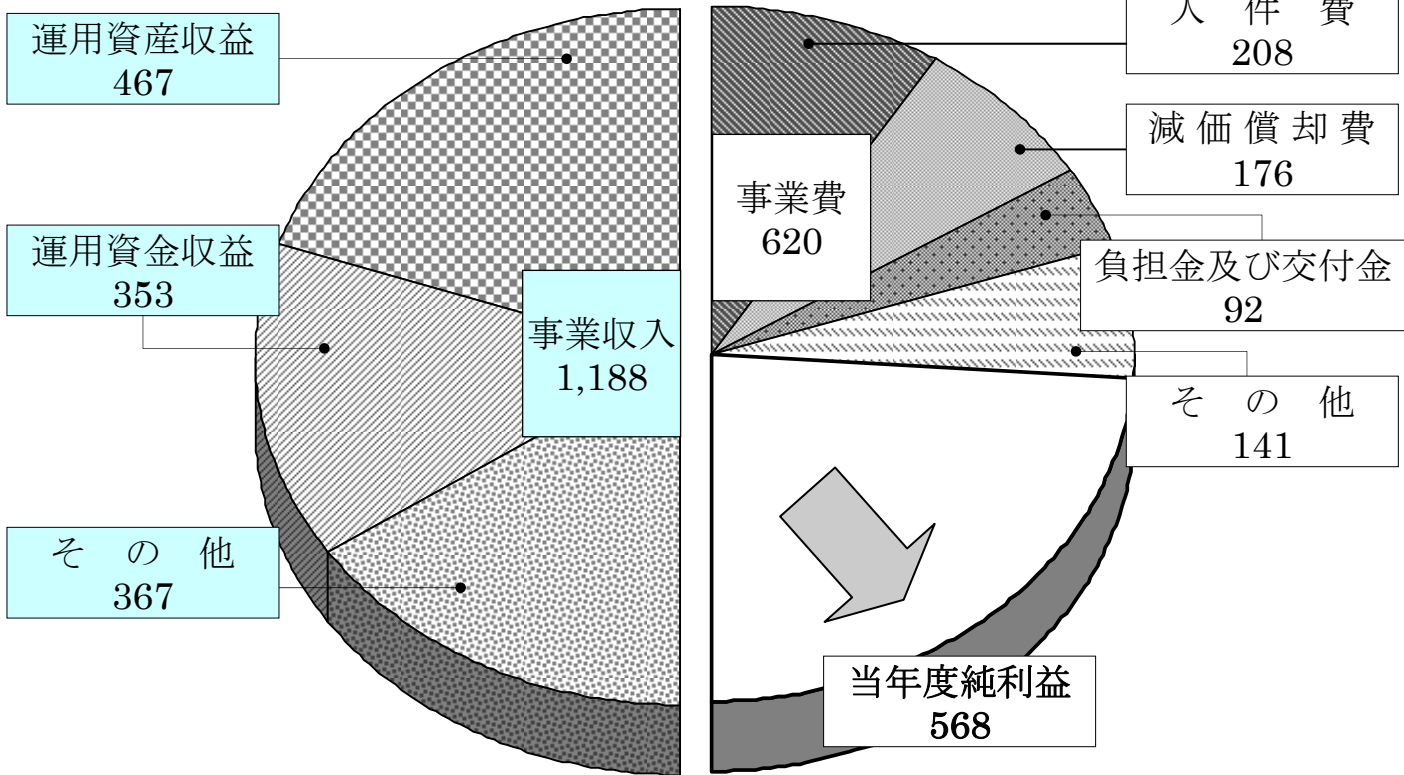


# <図22> 事業収入及び事業費の対比

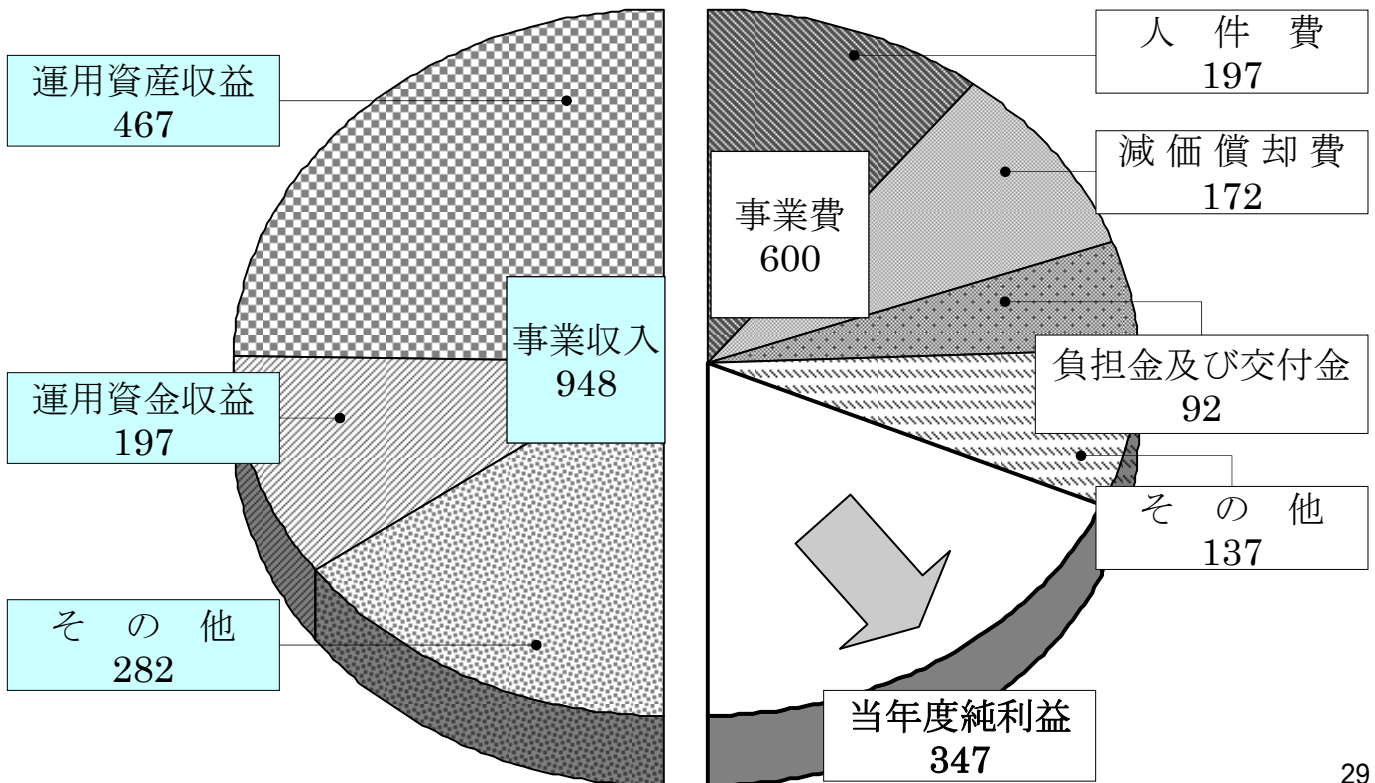
## 公営企業資金等運用事業会計

(単位:百万円)

(平成21年度)



(平成22年度)

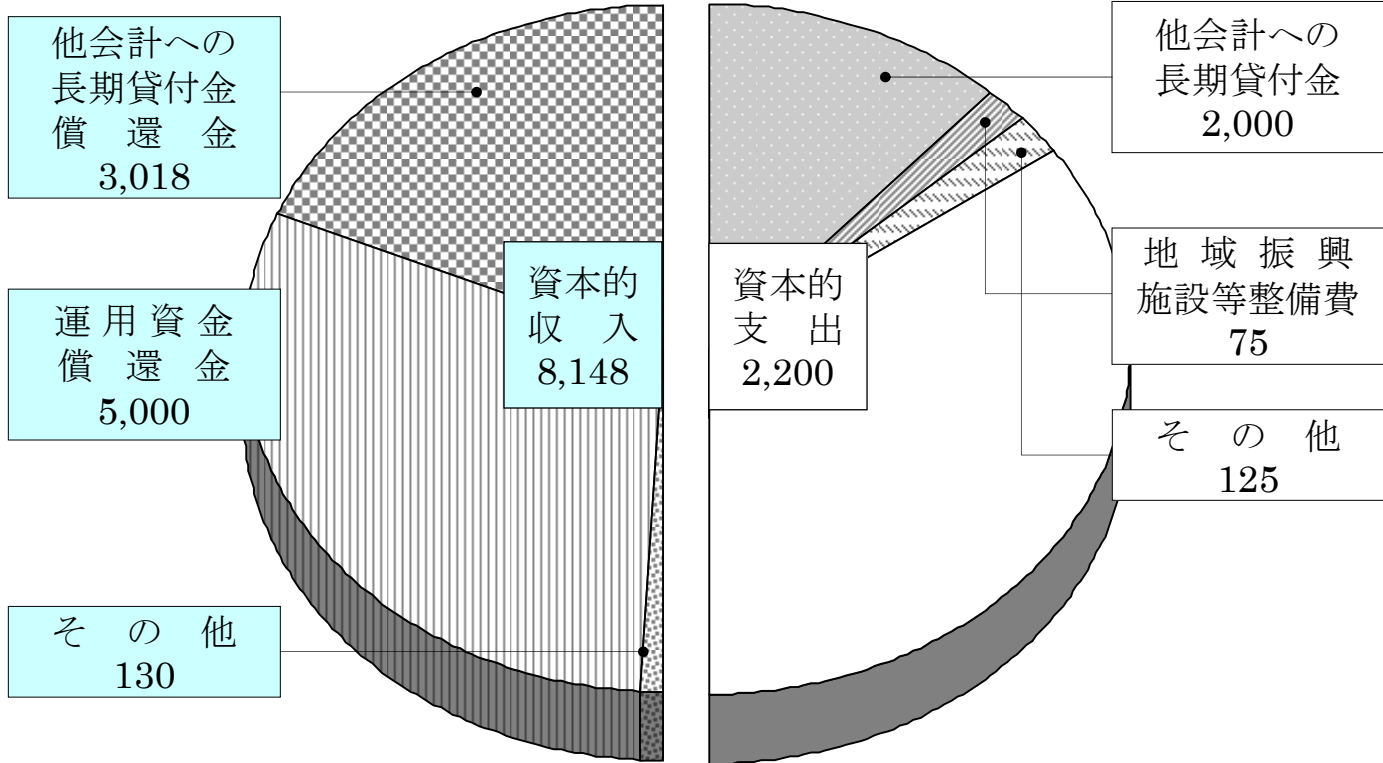


# <図23> 資本的収入及び資本的支出の対比

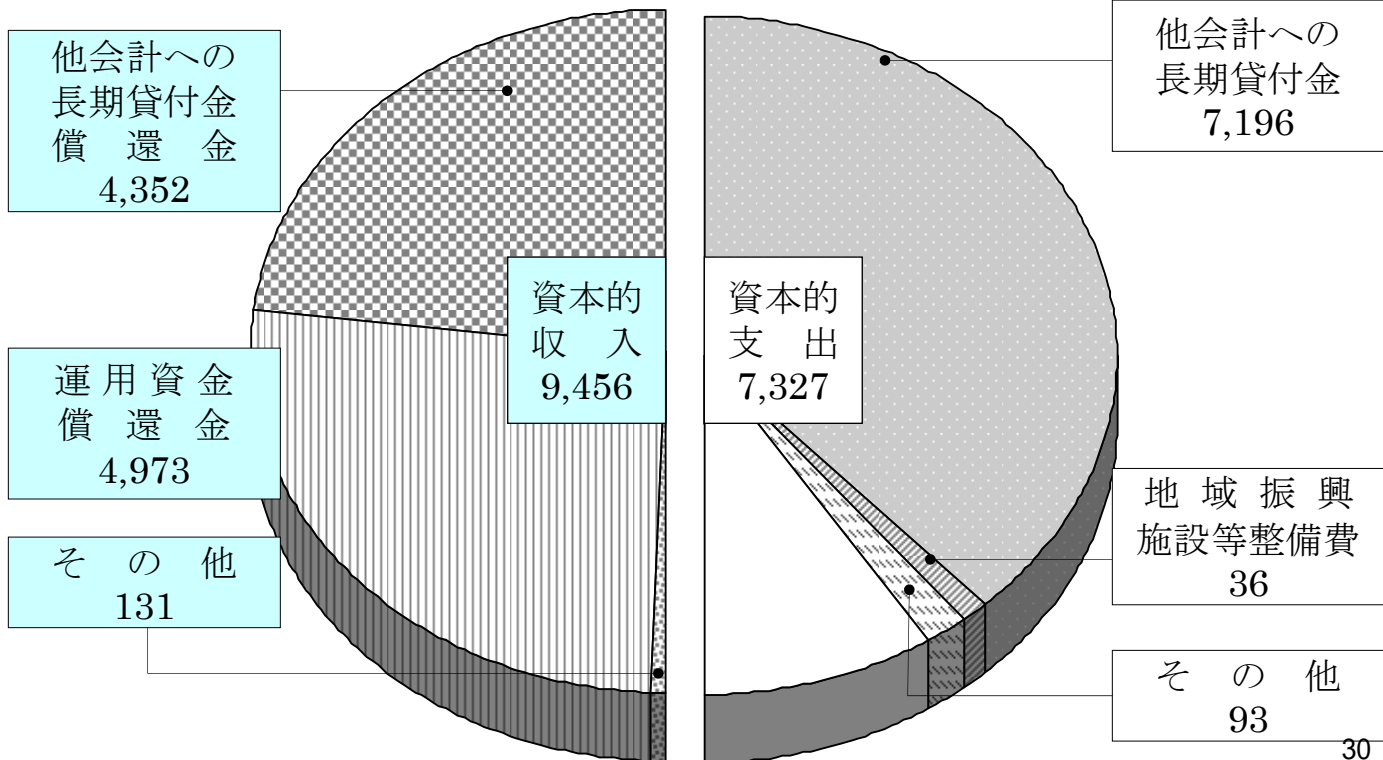
## 公営企業資金等運用事業会計

(単位：百万円)

(平成21年度)



(平成22年度)

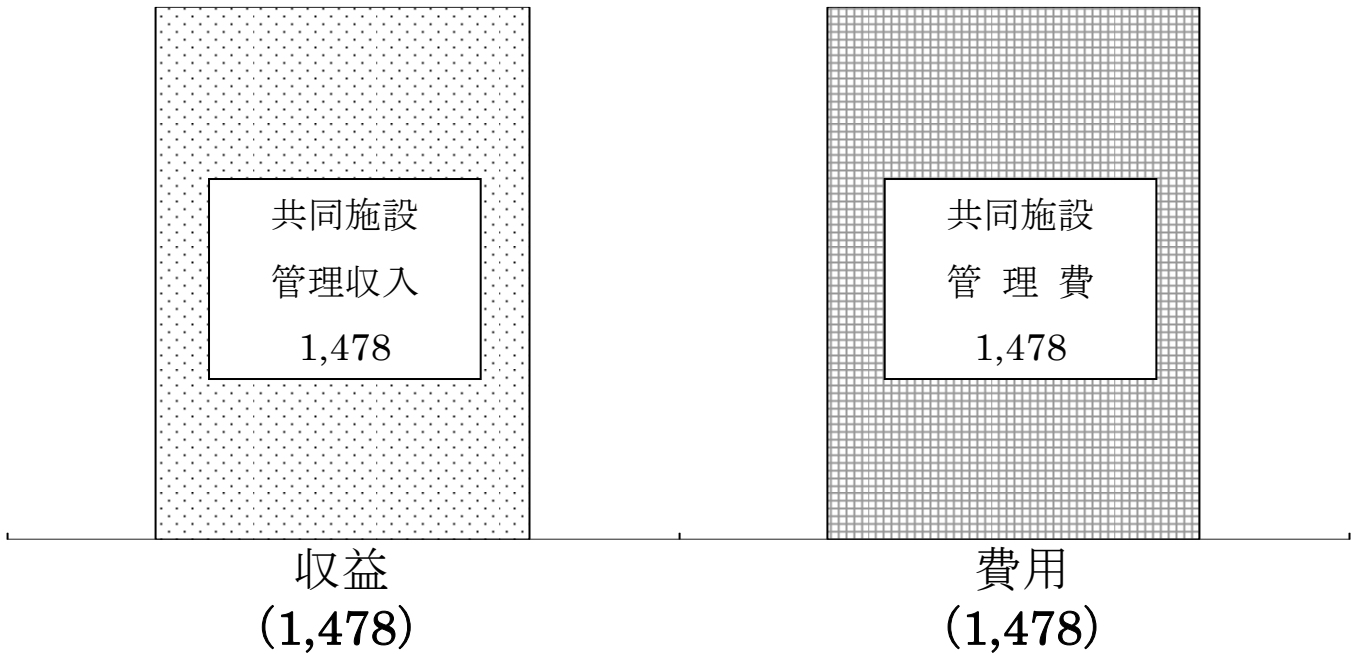




# <図24> 損益グラフ

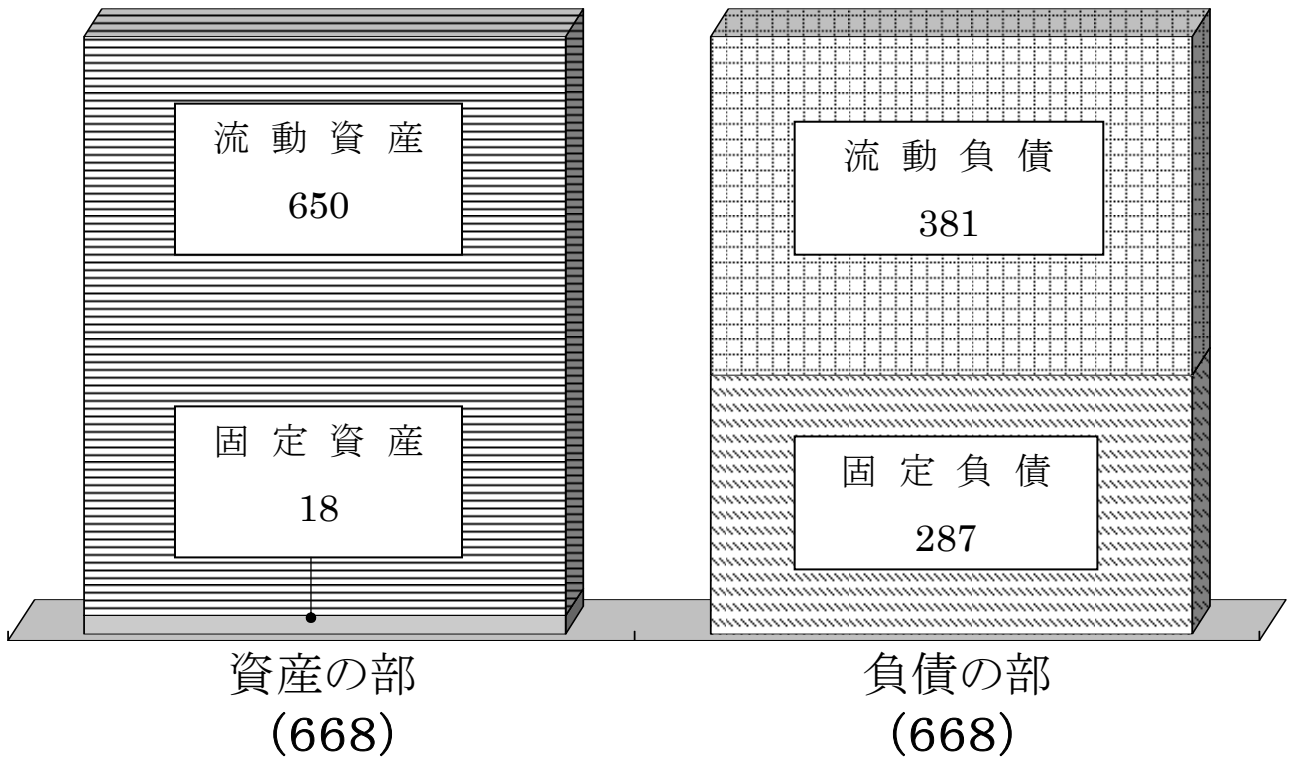
相模川総合開発共同事業会計

(単位：百万円)



# <図25> 貸借対照グラフ

(単位：百万円)

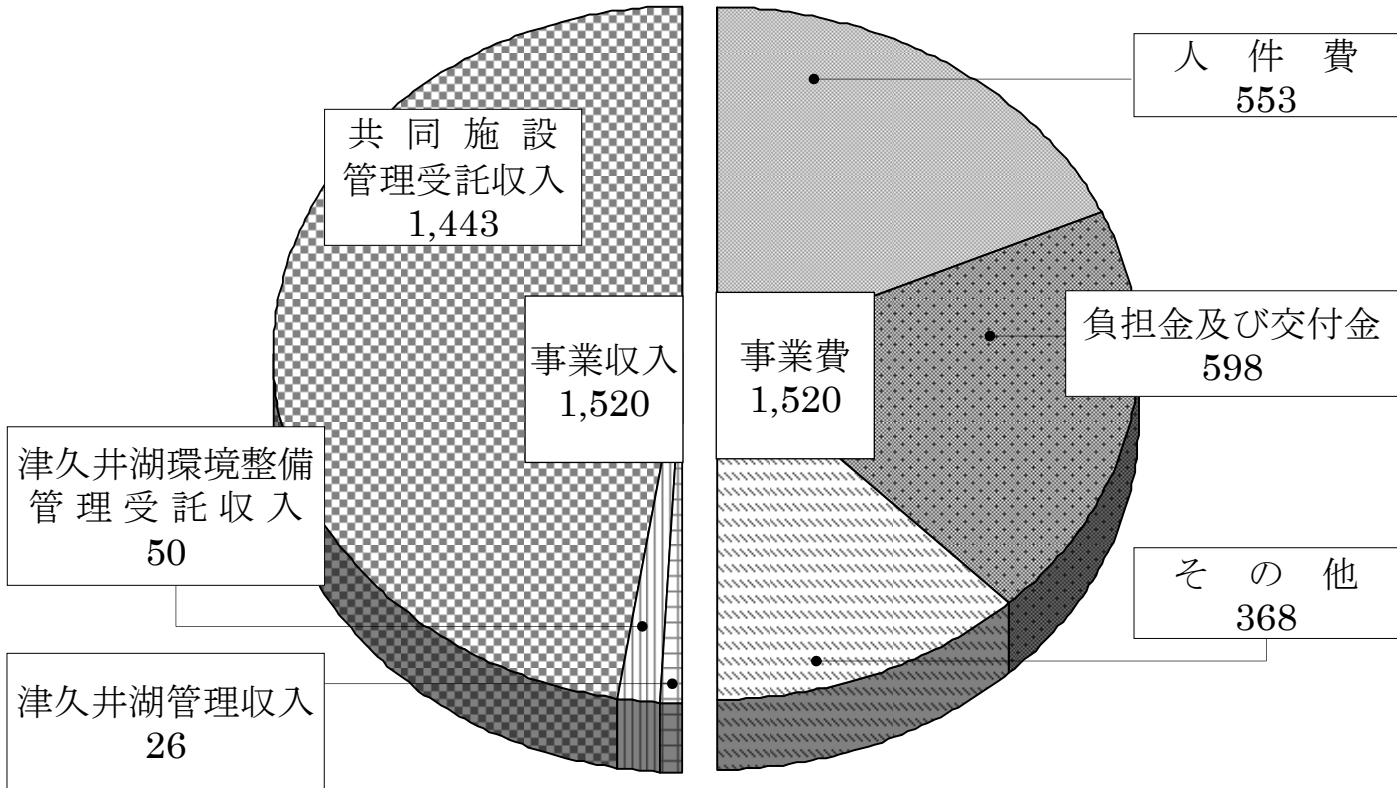


# <図26> 事業収入及び事業費の対比

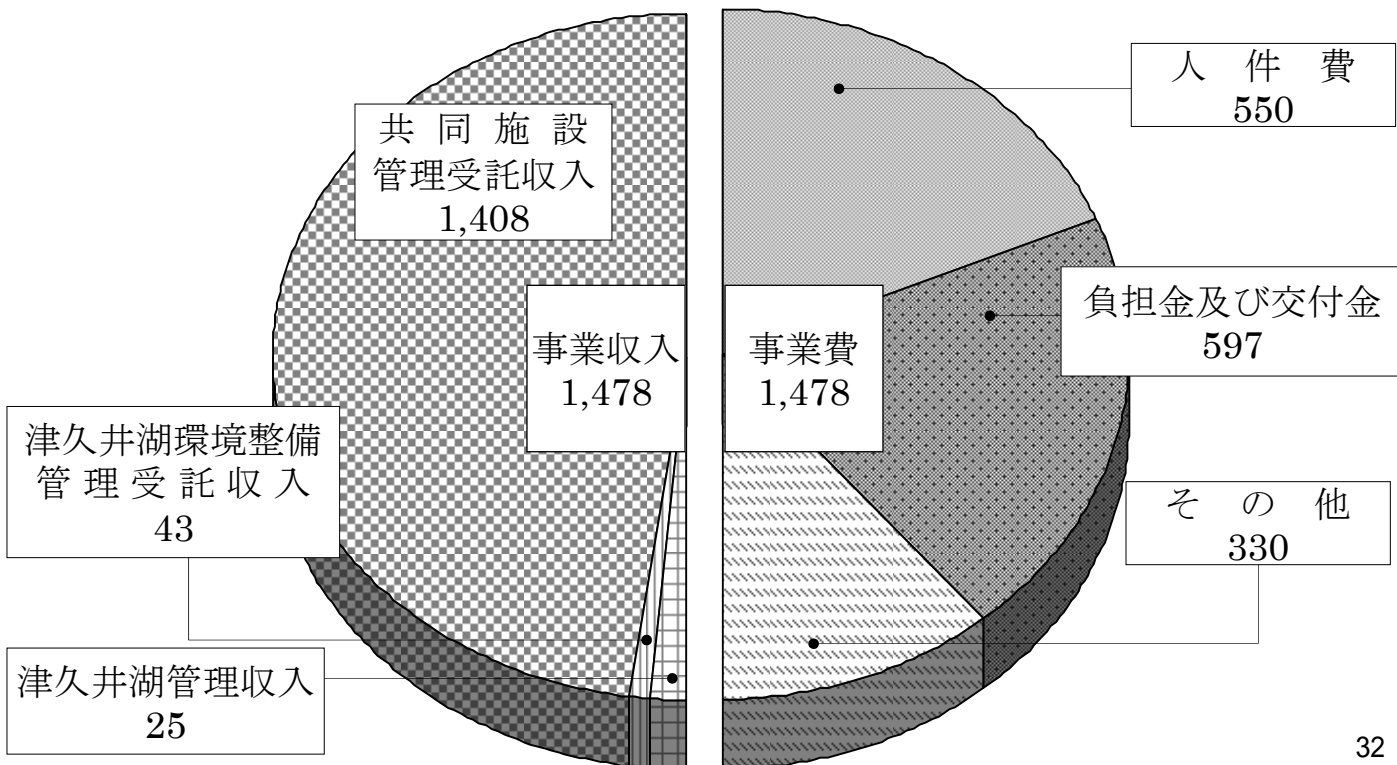
## 相模川総合開発共同事業会計

(単位：百万円)

(平成21年度)



(平成22年度)

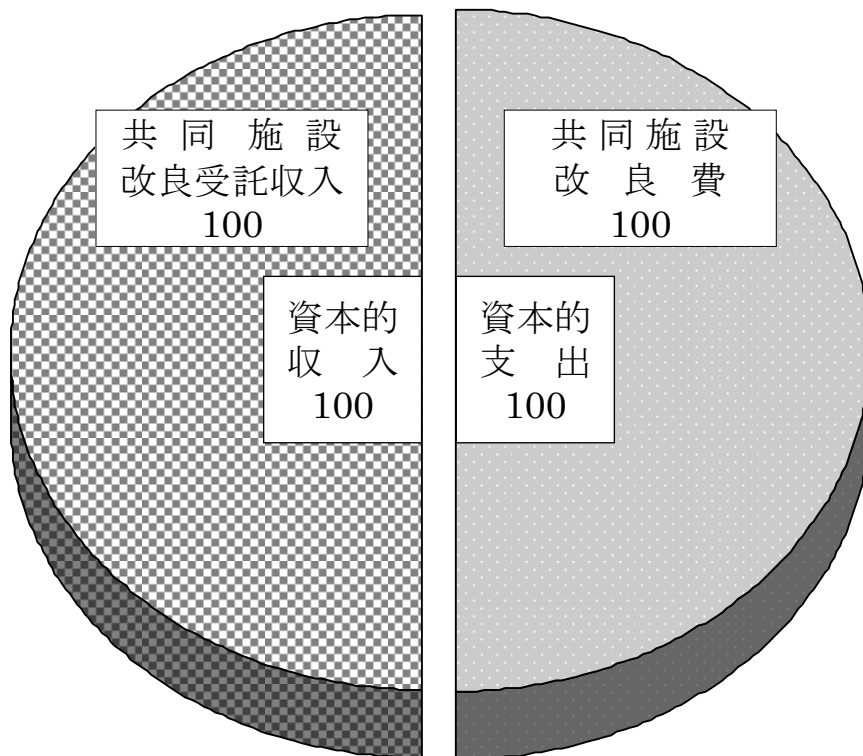


# <図27> 資本的収入及び資本的支出の対比

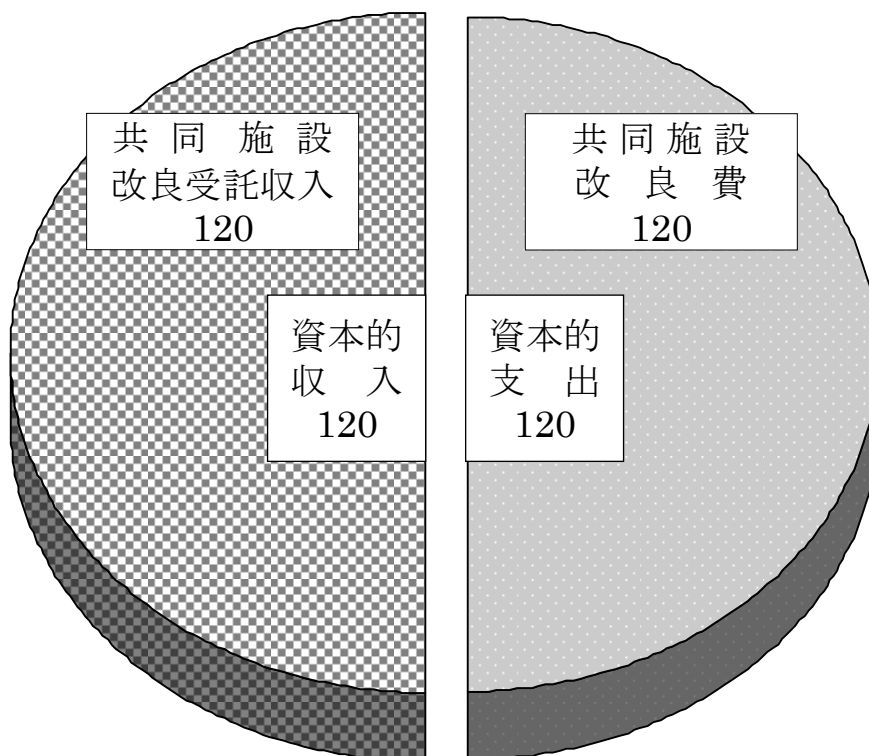
相模川総合開発共同事業会計

(単位：百万円)

(平成21年度)

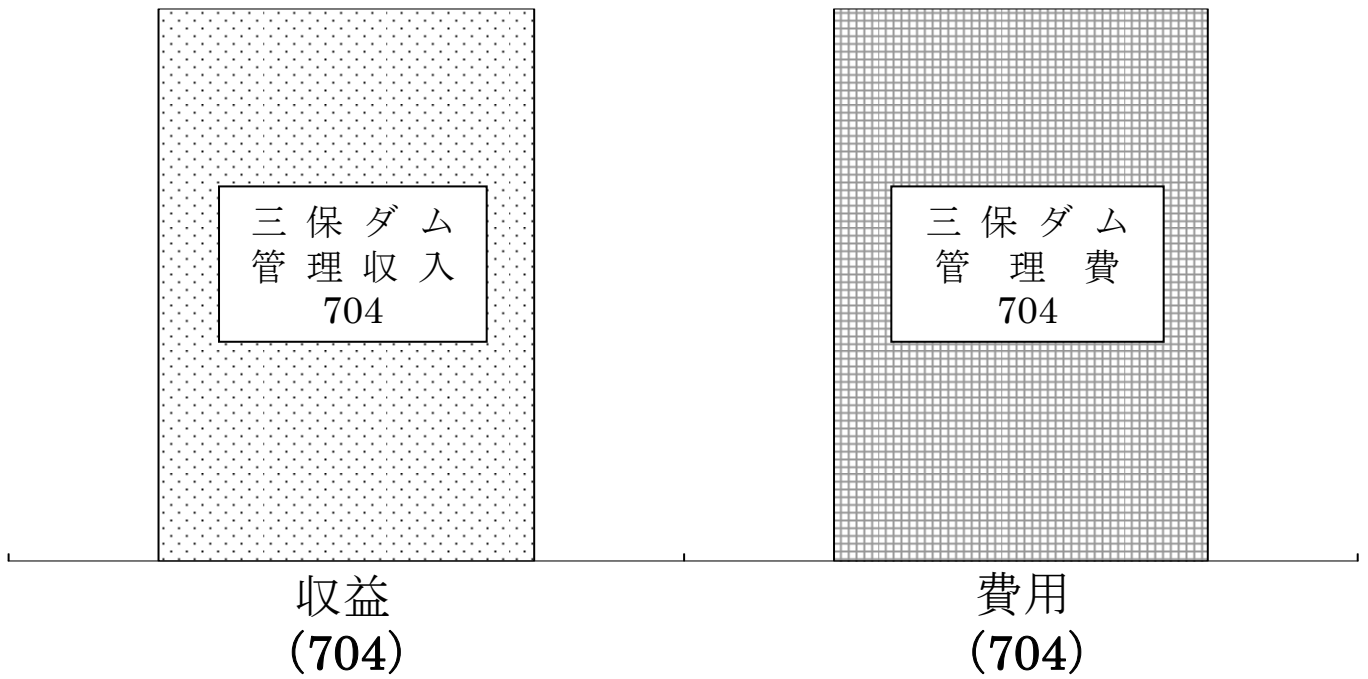


(平成22年度)



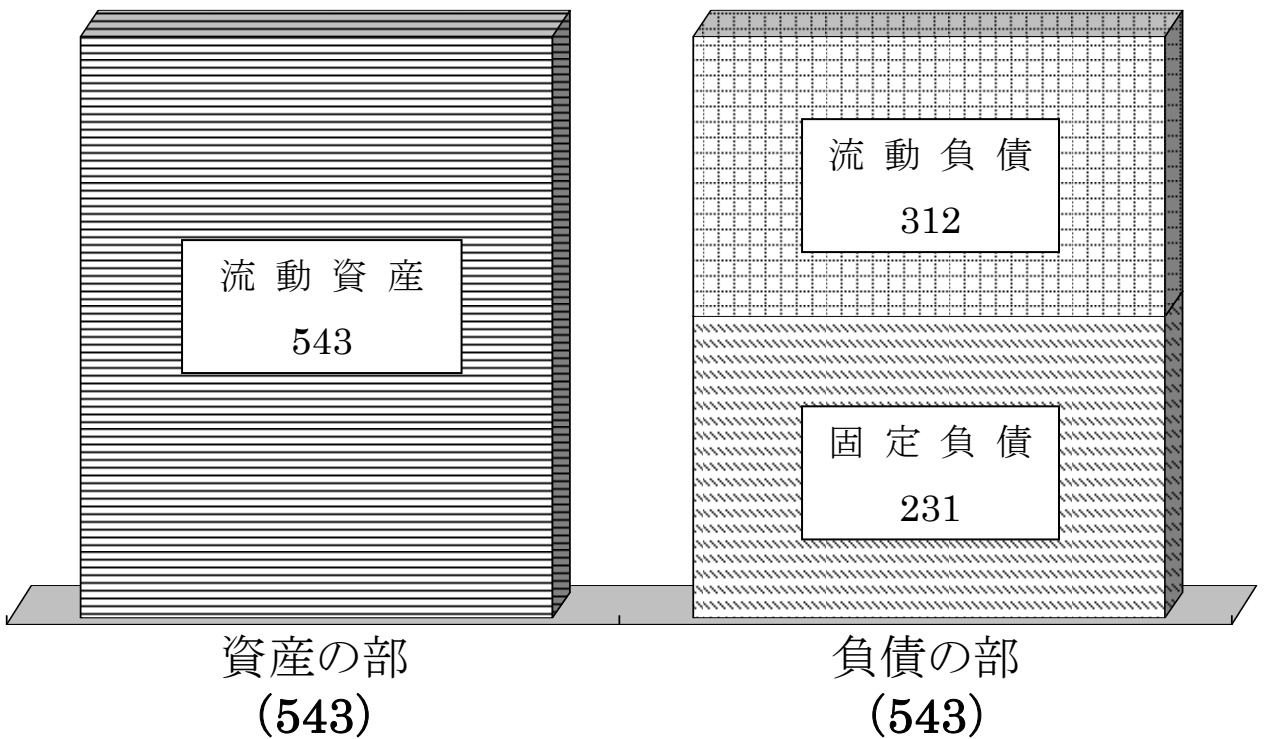
# <図28> 損益グラフ

(単位：百万円)



# <図29> 貸借対照グラフ

(単位：百万円)

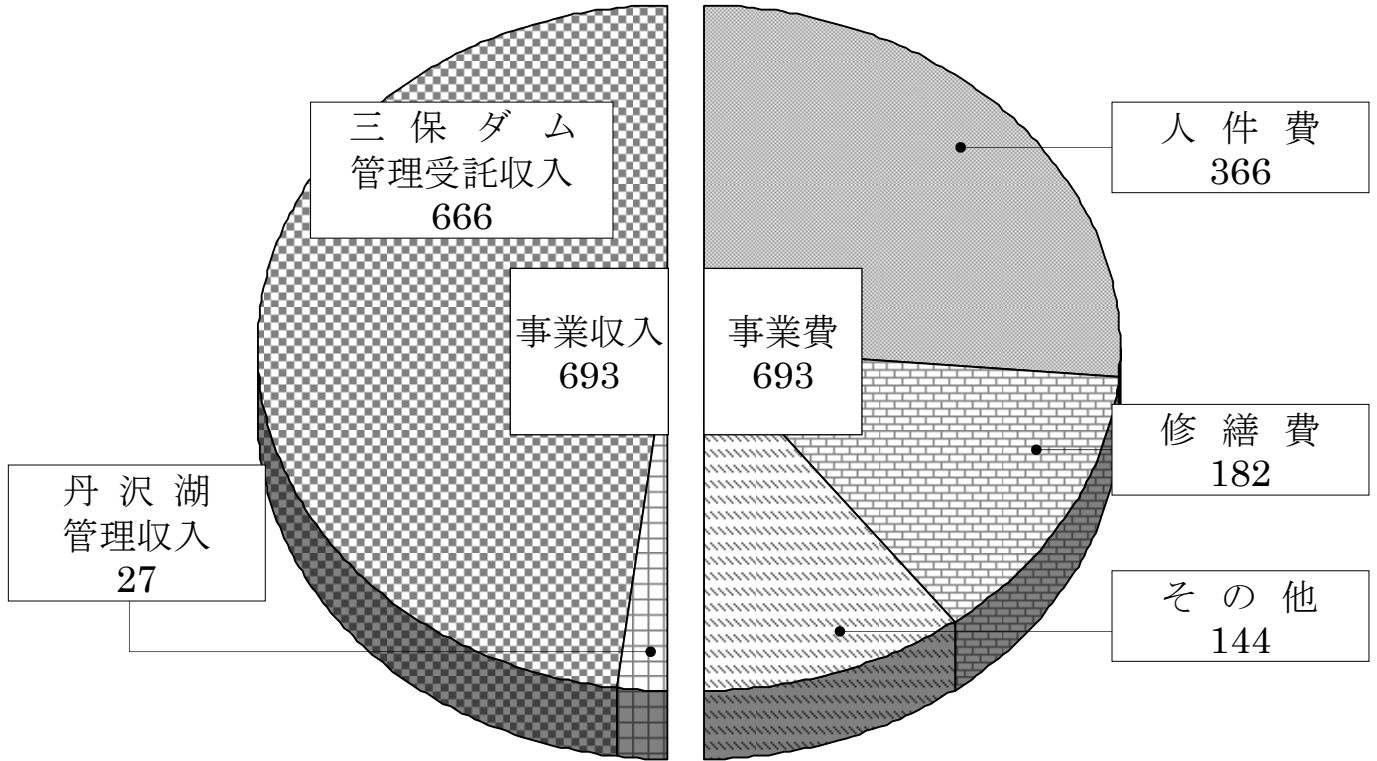


# <図30> 事業収入及び事業費の対比

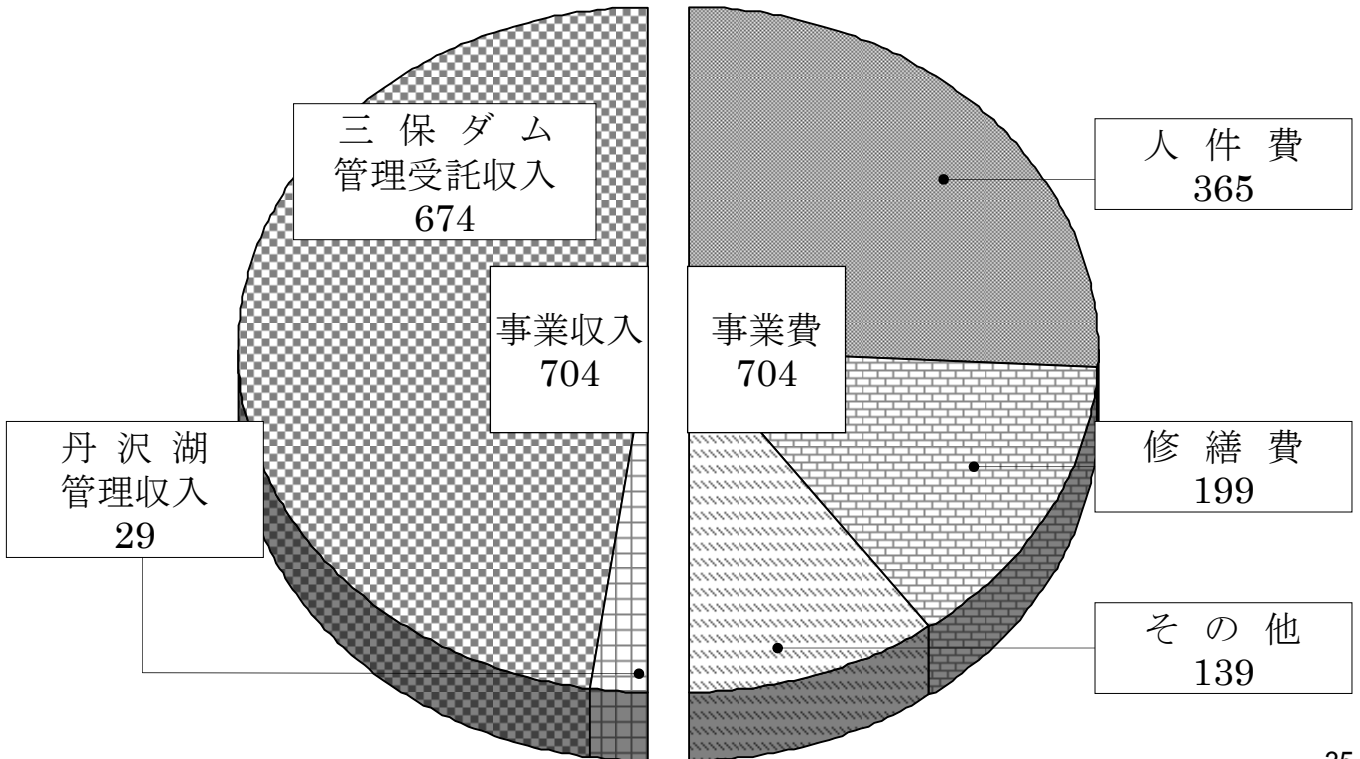
## 酒匂川総合開発事業会計

(単位：百万円)

(平成21年度)



(平成22年度)

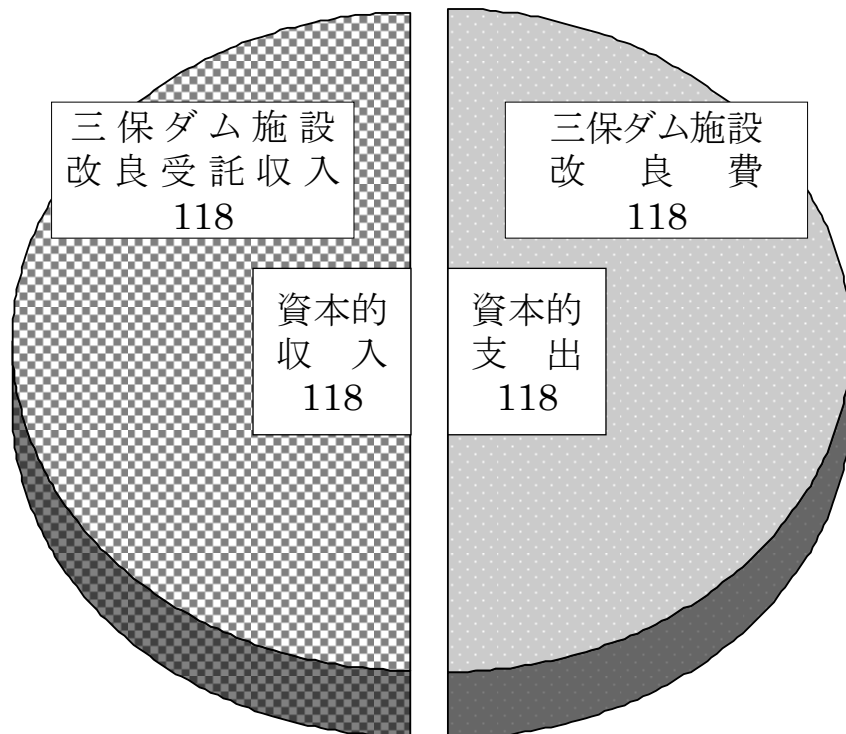


# <図31> 資本的収入及び資本的支出の対比

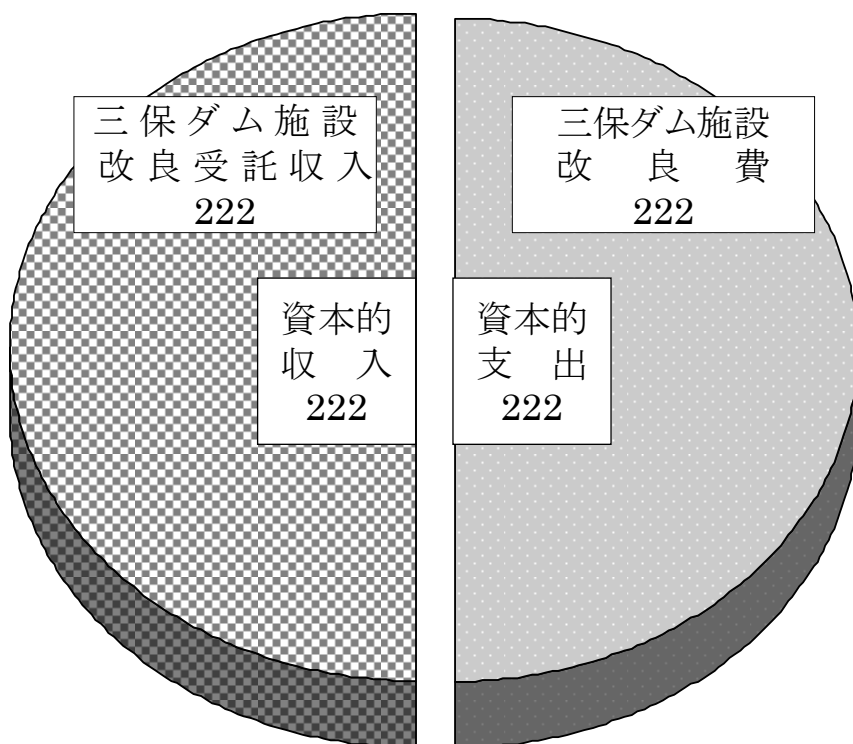
酒匂川総合開発事業会計

(単位:百万円)

(平成21年度)



(平成22年度)



# 平成22年度に実施した主な事業(水道)

(単位:千円)

会計名	事業名	等	金額	備考
水道事業計 水会	水道施設耐震化促進事業		1,916,697	
	水道施設相互融通化整備事業		1,613,318	
	追加塩素消毒設備設置事業		34,161	
	鉛管解消事業		2,742,709	
	貯水槽水道水質検査実施事業		6,381	
	学校直結直圧式給水方式検証事業		30,490	
	老朽管更新事業		2,178,645	
	漏水防止対策事業		331,531	
	小水力発電設備設置事業		197,135	
	太陽光発電設備設置事業		24,336	
	平塚ポンプ所ポンプ等設備更新工事		477,974	

# 平成22年度に実施した主な事業

## (電気・資金・共同・酒匂)

(単位:千円)

会計名	事業名等	金額	備考
電気事業 会 業 計	発電所設備等整備事業	1,085,315	
	相模貯水池大規模建設改良事業	1,659,864	
	相模ダム管理橋架替事業	99,439	
	太陽光発電設備設置事業	41,664	
公営企業資金等 運用事業会計	プロミティふちのベビル スポーツ棟プール空調用ダクト 更新工事	25,415	
相模川総合開発 共同事業会計	城山ダム放流警報設備更新事業	66,286	
酒匂川総合開発 事業会計	三保ダム多重無線設備改良事業	104,133	